臺灣日日新報 夕刊
一月二十五日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 佐々木[illegible]
發行所 臺北市榮町四丁目卅二番地 臺灣日日新報社

コイン 消ゴム
GOLD COIN 9009

時局を御軫念
前例なき深夜の大命降下
拜聞するも畏し

【東京二十五日發】御召しに浴して入京した宇垣大將は二十五日午前一時坂下門から參內した、畏くも御寢もあらせられず御待ち受け遊ばされた　天皇陛下には寒凍るこの深夜表御座所に出御遊ばされて宇垣大將に拜謁仰付けられ百武侍從長竝びに湯淺內大臣も侍立の上畏くも組閣の大命を下し賜うたのである、時局重大の折柄とは云へ午前一時といふ前例を拜さぬ深夜の大命　陛下の時局を御軫念遊ばされる大御心の程拜察して畏しとも畏き限りであるか、大命を拜した大將の感激は蓋らくの御猶豫を乞ひ奉り月明を浴びて退出する大將の眉宇に浮かぶ悲壯な決意によつて窺はれた、洵に恐懼に堪へぬのは　陛下御精勵の程で　午前三時近く御寢遊ばされたと拜聞する

御猶豫を乞ひ奉り
愈よ組閣に着手
宇垣大將は今曉退下

【東京二十五日發】御召の御沙汰を拜し伊豆長岡から急ぎ歸京した宇垣一成大將は直ちに二十五日午前一時三十分宮中に參內、天皇陛下に拜謁仰付けられ內閣組織の大命を拜し暫く御猶豫を乞ひ奉り退下、四谷の自邸に入つた

愼重組閣に着手（宇垣大將談）

【東京二十五日發】二十五日午前二時宮中を退出した宇垣一成大將は四谷の私邸にて語る

只今組閣の大命を拜しました、數日間の餘裕を願いて愼重に組閣に着手した上伏奏致す考へであります、從つて組閣本部の事も陸、海軍關係の事もこれから考へるのであるから今晩は何もしないで寢てゐます、凡べてこれから出發するのであるから只今は何も申し上げられません

陸軍の首腦部は
宇垣內閣に反對
陸相推薦は斷乎拒否に決定

【東京二十五日發】陸軍は二十五日午前零時よりの首腦部會議の結果

一、宇垣大將の出馬は陸軍が多大の犧牲を拂つて來た肅軍工作に支障を來す
一、部內統制上困難を來す
一、時局認識[illegible]

との理由に依り宇垣內閣に反對といふに意見一致した右の理由に依り宇垣大將より陸相の推薦を求められたる場合は斷乎拒否することになつた

海軍は白紙の態度

【東京二十五日發】海軍では宇垣大將に大命降下せるに對し全然白紙の態度を執つてゐる、即ち海軍としては後繼內閣に就ては現下の難局を克服し政局を安定せしめ得る強力なる統制力ある人物ならば何れの方面の人物と雖もこれを支持するとの態度を執つてゐるが、宇垣氏についてはまだ其の時局打開の方策及政綱等を聽いてゐないので今後の推移を靜觀する外はないとして沈默を守つてゐる

組閣は相當難航
陸軍との折衝に何處迄ネバるか

【東京二十五日發】組閣の大命を拜した宇垣大將は二十五日朝から本格的組閣に着手した、然しながら陸軍側は二十四日の首腦部會議において既に宇垣內閣反對の方針を內定して居り宇垣大將より陸相の入閣を求むるとするも容易に之に應ずることはあるまいと見られてゐるからその組閣は困難視され、この間にあつて民政黨貴族院方面では早くも宇垣內閣支持の意向を表明し、財界方面でも多年の要望であるから同氏の組閣に全幅の支持を與へるものと見られる　依つて宇垣內閣の成否は懸かつて陸軍の折衝如何にある譯であるが宇垣大將としてはこの陸軍側の反對氣勢も充分熟知した上大命を拜し而も數日の御猶豫を乞うたのは組閣の難航を充分覺悟の上であると見られるので、今後陸軍側に對しては革新的政策をもつて庶政一新斷行の決意ある旨を表明し更に腐敗せる現政界に對しても決して滿足してゐるものでなくその革新をも希望してゐる等時代認識に缺くる所なき旨說明し自己の所信を明かにする方針である、而して同大將は軍部側との折衝に就ては不屈のねばりをもつて之に當り、如何なる**事態に直面**する場合も望みを捨てず時局收拾の大命を拜した聖旨に副ひ奉るやう萬全の努力を拂ふものと見られるが陸軍側が依然強硬態度を持するにおいてはその組閣は相當難航を續けやう

閑院宮邸へ
陸相再び伺候
部內の情勢を言上

【東京二十五日發】寺內陸相は二十五日午前十時四十五分閑院宮邸に伺候參謀總長宮殿下に拜謁、宇垣大將組閣大命拜受に對する陸軍首腦部の方針並に前夜來の部內の情勢その他を御報告申上げた

議會解散を斷行
軍部の主張は全部を容認
組閣の方針と政策

【東京二十五日發】宇垣大將は大命を拜受した後今井田清德氏其他二、三の腹心と組閣に着手することとなつたが側近者は宇垣大將の組閣方針並に政策は左の如きものと確信してゐる

一、議會政治を尊重するも既成政黨に對しては改革をなすべきもの多々ある故に議會解散を斷行する
一、閣員銓衡に當つてはこの際全部を決定せず六、七人の閣員にて他は總選擧後一部を補充する
一、陸海軍の從來主張しつつある點が條件として提示された場合は全部を容認する
一、政黨より閣僚はとらず、若しとる場合は全く個人の資格とする

入閣者下馬評

【東京二十五日發】大命を拜した宇垣一成大將は宮中より退出後直ちに組閣準備に着手したが、入閣する顏觸れとして下馬評に上つてゐるものは今井田清德氏が書記官長若くは拓相に推さるるものと見られてゐるが氏は入閣を辭退すると稱してゐる、外相には外務部內から採るとすれば佐藤尚武氏か小幡酉吉氏の呼聲高いが松井石根大將を起用して行詰れる外交の打開に當らせるとの說もある、又首相兼攝說もある、內相には吉田茂氏や堀切善次郎氏等の呼聲がある、結城豐太郎氏の入閣は略確定的であるが椅子は藏相となるか商相に廻るか未定である、問題の軍部大臣は陸軍方面に可成り強硬な反對的氣勢あるので新陸相に何人がなるかは最も注目さるる所であるが杉山元大將又は板垣中將の兩氏中から就任を見る事となるだらう、海相には末次大將有力で、法相には林法相の留任說が強い、政黨から閣員を出すとすれば中島知久平、鳩山一郎、櫻內幸雄、永井柳太郎氏等が數へられてゐる、又書記官長法制局長官、警視總監等には松本學、池田清、安井誠一郎氏等が噂されてゐる

宇垣大將を
奏薦した理由
園公の銓衡方針

【東京二十五日發】西園寺公は宇垣大將を後繼內閣首班として奏請したが、西園寺公の意圖としては廣田內閣瓦解の經緯に鑑み少くとも現下の時局認識に對する軍部と政黨との正面衝突、殊にこの危局の收拾方針に對する陸軍と海軍との意見不一致といふ憂慮すべき不祥事を醸さんとした事實に照して、後繼內閣首班の銓衡に當つては時局の安定、擧國一致の實現と強化、軍民對立の禍根絕滅を期して甚さに熟慮した結果竟に時局收拾の最適任者として宇垣大將を奏薦するに至つたものである、即ち西園寺公の銓衡に對する根本方針としては

一、後繼內閣の首班は軍部と政黨との衝突を緩和し更に進んでその對立を解除すること
一、國民の輿望を自ら一身に負ふ如き幅廣き人物で政治的手腕と政治的經驗を有する人物たること

即ち前二內閣の首腦は岡田、廣田兩首相とも政治的經驗乃至手腕に缺くる所あり、所謂ダークホース的の人物を拉し來つた結果時局安定策に失敗を來したが、この失敗は西園寺公として今回の銓衡に當り大物主義に赴かしめた

一、後繼內閣首班は現下の軍部を中心とする澎湃たる革新意識、革新政策に全然無緣の人物であつてはならず、相當程度陸軍の革新政策を實現し得る人でなければならぬ
一、現下の複雜なる陸軍部內を正しき意味において指導し且つ或場合はこれを押へ得る人物でなければならぬ
一、形式上、外形上の擧國一致でなく實質上の強力擧國內閣を組織するに足る人物たること

以上の標準である

石塚英藏氏が
陸相を訪問
宇垣大將と會見の後

【東京二十三日發】樞府顧問官石塚英藏氏は二十五日午前十時五分宇垣大將を四谷內藤町の私邸に訪問したる上同三十分陸相官邸に寺內陸相を訪問會見を遂げたが、更に同五十分平沼樞府議長を西大久保の自邸に訪問した

時局安定を確信
取越苦勞する必要はない
けさ小林總督語る

政變に次ぐ中央政界の動向に就いて二十五日午前小林總督は往訪の記者に對し次の如き見解を洩らし政局が速かに安定するやう希望した

七十議會の再開に次いで廣田內閣の總辭職となり目下政界の空氣は相當險惡の樣であるが、然し非常時局を何とかして乘り切りたいといふ希望は國民の間に於て一致してゐる事であるから其の中に何とか局面の打開がつき時局は拾收されるものと確信するので台灣等に於て餘り取越苦勞する必要はない、台灣總督府としては前總督以來の諸懸案も夫々檢討の上目鼻をつける事になつてゐるので局に當つた者が苦心して庶政一新のために盡つた十二年度特別會計豫算の成立を只管希望し延いて之に依て十三年度以降に心構へしてある新規諸計畫が圓滿に遂行できる事を熱望してやまぬものである

徹宵して熟議
陸軍の態度益々強硬

【東京二十五日發】宇垣大將の組閣に對する陸軍の態度については二十四日夜より二十五日午前六時迄梅津次官、西尾參謀次長、中島教育總監部本部長、磯谷軍務局長等首腦部會議を開いて協議した結果、時局に對する認識を異にするのみならず肅軍及び部內の統制に支障を來す爲め宇垣大將の組閣には絕對反對することに方針を決定した、[illegible]宇垣大將の出馬に反對の[illegible]化するに至つた

政友は好意的
是々非々で……

【東京二十五日發】政友會は宇垣內閣に對する黨の態度につき二十五日組閣を待つて臨時院內外總務會を開き協議する豫定であるが、首腦部の大體の意向を綜合すれば宇垣大將の如何なる方針をもつて組閣するか、又政黨に對し如何なる態度を[illegible]を見なければならぬが、宇垣大將の平素の持論よりして政黨を無視することはないのは想像に難くないから國家本位の立場より好意的是々非々主義で之を支援すべきであるといふにある

新內閣成立まで
休會となる
けふ貴族院本會議

【東京二十五日發】豫定明け二十五日の貴族院本會議は午前十一時十五分開會、近衛議長議長席に着き林法相が總裁に任ぜられた旨報告し

近衛議長　二十三日政府は總辭職を致し目下後繼內閣組織中と承はります、依つて本日これで延會となし新內閣の成立を俟つ爲め適當な時期迄休會したいと諮り滿場異議なく承認、直ちに散會

湯淺內府辭意

【東京二十五日發】湯淺內府は近來健康勝れず常侍君側に侍べり大任を完うする上において如何かと考へられるので既に辭意を抱懷してゐると傳へられ、今回政變に依る後繼內閣組織が一段落すれば適當の時機に內府の辭任問題が表面化する模樣である

その日その日

○

解散の上を飛んで、政局は急轉廣田內閣總辭職・政府お歷々への工作に入つた──

○

ヨチ〳〵の步調を續けて來た前內閣では、此非常時局乘り切りは困難に相違なく、政府出直しは蓋し必至の勢ひ

○

大モノ主義で、多年政界の懸案たりし宇垣大將に大命降下、この時の情勢は、ねばりの勝利

○

大にしては政局の安危、小にしては首相級人物宇垣の[illegible]の晴れ目、一寸見物の場面

○

政局の[illegible]、是非[illegible]限らぬ、ああでも宜しい

○

關東の大地震だつて、慌れてる間は大騷ぎでも、納つて了へばケロッとする、よくしたものだ

○

內台の時差撤廢に反對論もある改革案なるものが全員一致で贊成される場合は少い

組閣本部に
出入の人々

【東京二十五日發】後繼內閣組織の大命を拜受した宇垣大將は二十五日午前九時から親戚に當る麻布廣尾の[illegible]氏別邸を組閣本部として愈々組閣に着手した

◇

【東京二十五日發】前朝鮮總督府政務總監今井田清德氏は二十五日午前十時麻布廣尾の組閣本部に入り、折柄來訪の鶴見祐輔代議士、林朝鮮總督府財務局長等と會見した

好感を以て
民政は迎ふ
時局拾收の第一人者として

【東京二十五日發】民政黨は宇垣大將の出馬に對して大體好感を以て迎へてゐる、即ち同黨には從來幹部中にも宇垣系と目される人が多數ある外、黨內の大勢は宇垣大將の出馬を希望してゐた關係もあり、この非常時局を收拾するには宇垣大將が第一人者となつてゐる何れにせよ宇垣大將が直ちに立憲政治の本義に則り全國民の總意に立脚して時艱克服に當るに於ては國家の大局より見て徒らに反對すべきでないとの見地より黨としては其の組閣振りを注視し新內閣の實現を待つて愼重に態度を決する事としてゐる

貴院も好感

【東京廿五日發】貴族院方面では現下非常時局を打開するには是非とも強力內閣の出現を必要とする、宇垣大將が如何なる顏觸れで如何なる內閣を組織するか組閣の結果を見れば何とも云へぬが宇垣氏の性格或は從來の言說に鑑みるも其の政策實行に當つては必らずや強くやつて行くだらうと相當期待をかけて良いと思ふ

といふにあり大體好感を寄せてゐる

人事

▲秋山孝之輔氏（日糖常務取締役）二十六日來台（吾妻）
▲高橋龜吉氏（高橋經濟研究所長）二十六日ダグラス機にて歸京

無絃琴

督府の石川土木課長は二月下旬橫濱から靖國丸で洋行の途に就くが多くの洋行者の途とは別にヨーロッパを先きにアメリカに歸りしなに視ることとして居る、これにかうした方が[illegible]、今分の豫定ではロンドン着が五月六日であるので、同月十二日同地に擧行さるる英皇帝ジョージ六世陛下の大規模なる戴冠式が見られるといふのが面白いし▲同君は在來の[illegible]の領地に月役なしといふ大英帝國の國民性等をこの間に看取しようといふ大望も懷いて居るが、これは全く狙ひどころが好い、滅多に見ることの出來ない大儀式なんだから▲かくしてロンドンに一ケ月間滯在しそれからヨーロッパ各國をモスクワ方面までのし、首都といふ首都を悉く廻つて再びロンドンに戾り九月頃渡米する順序で此の間に都市計畫や國立公園の模樣など殊に入念に見て來たいと言つて居る▲督府は十一月でその留守中は代理ですませられるのであるから、安心してゆつくり行つて來られるわけだ。

愛すべき哉（96）
武田麟太郎 作
富永謙太郎 畫

季節の風（十四）

果して、美也子なのだ。彼女は蒼然の顏を期待してゐなかつたらしく、少し驚いた面持であつた。

「──御氣分でも惡いんですか」

のぞき込むのに

「──いや」

と、ぶつきら棒に彼は答へて、時計を見た。ちやうど、彼女の出番の時刻であつた。

「それより、君は」

「──ええ、そのことなんです、ゆつくりお話をしようと思つてゐたんですが」

ちぐはぐな空氣のうちに、蒸は、いよ〳〵來たぞ、と緊張するものを考へた。

美也子はすぐには云ひ出せないのか、外套を脫いだり、湯沸しに水を入れに行つたりしてゐた。

「──代役を頼んであるのか」

「──ええ」

言葉少いので、彼も默つて了つた。夢の中の印象がまだ生々しく殘つてゐて、妙にとつつきの惡い感じであつた。

「──あの、ずうつと以前から一度ゆつくり御相談しようと考へてゐたのです、機會がなくて、云ひそびれてをりましたが」

さう云ひはじめた。そこまで聞けばもう、あの噂はやはり事實だつたのか、と悲しく口惜い絕望に落ちて行くのだ。欺かれてゐたと誇張された考へに腹立しさがふくれあがつて來るのだ。

「──何故、もつと早く云はなかつたんだ。小屋へはよすと云つて來たのか」

一度に何も彼も說話したくなつた。美也子は、彼が事情を知つてゐるらしいのに、またしても驚いて見せた。

「──御存知なんですか」

「──ふん、あまり兩手な眞似はしない方がいいね、僕の立場など[illegible]」

「──さう[illegible]」

彼の上だつたんです、でも、本當に先生の將來を考へると、出すぎたことだとは知りつつも、こんな手段を採らざるを得なかつたんです。どうしても、先生を中央に引張り出したかつたんです」

彼が蒲團の上に坐ると、美也子はうしろへ羽織を着せかけた。

「──僕を？　僕は行きたくないつて、あれほど云つてあるぢやないか」

「──ええ、でも、そこを押切つて、──そりや先生は色んな義理合ひがあつて自分の身體も自由にならないでせうけど、外からお膳立てをこさへて了へば、また事情はちがつて來るんぢやないかと考へたんです、だから、私獨りが惡者になつて」

「──惡者になつて、獨りで羽振りのいい丸の內へ脫走すると云ふんだね」

「──私獨りなら、何も行きたくはありません、先生を誘ひ込むためにだつたんです」

「──上手に逃げるね、僕はどんなにうまい餌を與へられても、いやだと云へばいやなんだ。君だけ行くんなら、行けばいいだらう」

「──默つて下さらないか知ら、私の氣持が」

「──そんなもの、知らん」

いつか聲が大きくなつてゐた。涙ぐんでゐる美也子を睨みつけてゐる彼の眼も、昂奮で涙が湧いてゐた。

「──人をこんなに苦境に陷れてまでも、自分の出世を望むんなら、さつさと出て行き給へ、そんな恐ろしい女ともう一しよには生活は出來ない」

「──ちがふんです、ちがふんです」

たしかに話に食ひちがひがあつた。それを說明しようとして、彼女は焦慮してゐた。

「──大體、話の紹介で八木氏なんかに云つたんだ」

齒痛に
これはく
[illegible]

頭痛に
疲れも去る
[illegible]

神經痛にも
特効藥配合
[illegible]
全國藥店に販賣
[illegible]
本舖 森田製藥所
本店 東京市京橋區新富町
支店 大阪市東區小橋元町

自信タツプリ

「悠々閑々」から突如 宇垣大將深夜の參内

"身體は丈夫ぢや"

【東京二十五日發本社特電】伊豆長岡松籟莊の別莊に悠々閑々振りを見せてゐた宇垣一成大將は突如立つた、廿四日の午後八時四十五分宮内省からの電話である、御召の勅を承はつた大將は忽ち上京參内の用意だ其處へ[illegible]格の拓務省安井拓務局長の出迎へ、午後十時沼津驛の列車に乘込む、モーニングに茶のソフト、黝傑の風貌の中にも目の辺りには言ひ知れぬ微笑の色を漲ぼせつゝ二等車の中部にどつかと腰を下した、列車は暗黒の東海道を東へ東へ東海道線の上り終列車の此汽車は各驛停車の普通列車ももどかしさうにしながら取巻く新聞記者四、五十名の中に埋もれて『體は大丈夫だよ、目方が十七貫五百匁、市内中背だ、えゝぢやう、馬にも乘る、酒も飲む、酒は毎晩二本、一合徳利だよ』と爺顔をほころばせる、さながら凱旋列車のやうに晴れがましい巨人を乘せた汽車は二十五日午前零時横濱に着いた、出迎の歡呼沸き寫眞班のフラッシュの一齊放射だ、政界の曾ての惑星は今や堂々たる太陽の輝かしさを以て一擧參内である、横濱驛頭に降り立つた宇垣大將は燃えるやうなフラッシュの流れの中を神奈川縣警察部から特派された警官數十名に人垣を作られて破壊するやうな怒濤の如き緊迫した空氣の中に驛長室に入つた、大將は自宅から取寄せたフロックに着替へシルクハットを戴き堂々たる體軀を現はした午前零時二十九分迎への一九八五六號ビウイック流線型へどつかり坐り込む、隨へるは新聞社の自動車數十台寒月冴え冴えと冴え渡る深夜の京濱街道を引掻きまはして驀地にグン／＼スピードを出しながら午前一時坂下門より參内した御召の大命を拜してから四時間餘た、斯くて同二時七分乾門から退室、四谷の自邸に歸つた、愈々組閣第一歩だ、國軍の猛烈な反宇垣熱は多かれ少かれ大將の耳に入つてゐる筈である、さて之をどう乘切るか

七十歳で惑星解消

首相として充分な貫祿

【東京二十四日發本社特電】宇垣一成内閣の出現は屡國民が傳へられて何時も御吾に終り惑星のニックネーム其のものだつた、明治元年生れの七十翁理として歳に不足はない、岡山縣出身で幼名は杢次郎、農の子として牛飼の草刈りを大抵を買つて歩いてゐたのも今は昔の話になつた、小學校を卒業してから學資の關係もあつて當時の岡山師範に入つたが小學校の先生では將來は知れたものだとばかり苦學の決心を小さな胸に上京し陸軍士官學校に入學明治二十四年には優等の成績で卒へ鈴木莊六、白川義則兩大將と同期だつた、在學中には動作が鈍重だつたので「ドンガネ」と渾名されてゐたが陸大を出ると共に彼の實力はトン／＼拍子に驀進して清浦内閣には遂に陸相として入閣以來加藤、若槻、濱口三内閣にも陸相となり昭和六年朝鮮總督に就任政治家としては武人中の[illegible]は政界の各部分に[illegible]なく伸ばされて常に新聞紙面に相分かれ政治的手腕から云つても首相の貫祿は充分だ併し軍人としての彼は餘りにも政治に興味を持ち陸軍行政整理軍縮改革等[illegible]警備と辣腕を揮つて部内の反宇垣熱に悩まされてゐたが其實力はよくものを云つて遂に今日を得た、從つて長閥全盛の陸軍部内にあつて岡山出の彼は繼子いじめをされてゐたが故田中義一大將に見出され其推轂に浴したのは幸運の糸口だつた、又一男五女の子福者である、彼は極端な愛妻家で夫人が去年秋逝去した時も病氣になつてから三日三晩枕頭に坐つた切り看護した話等は餘りに有名である

宇垣大將略歷

岡山縣人、宇垣十七八の弟として明治元年六月二十一日を以て生れ同四十一年分れて一家を創立す、同二十四年陸軍步兵少尉に任じ大正十四年陸軍大將に累進す、其間參謀本部員、獨國駐在武官、陸軍省軍事課長、步兵第六聯隊長、參謀本部第一部長、同總務部長、陸軍步兵學校長、陸軍大學校長、東宮御學問所評議員、第十師團長、教育總監部本部長、陸軍次官、軍事參議官等に歷補す、大正十三年清浦内閣成立するに方り陸軍大臣に親任せられ加藤、若槻兩内閣共に引續き同大臣に重任せらる、昭和二年第二次軍縮會議帝國全權として[illegible]朝鮮總督出席の後を受け朝鮮總督代理となり同四年陸軍大臣に親任せられ同六年辭任、特に前官の禮遇を賜はり軍事參議官に補せらる、同年六月豫備役となり同時に朝鮮總督に親任せられ昭和十一年八月辭任す、家族は貞子夫人、長男一雄外四女あり

大熊司令官午餐會開催

總督、軍司令官を招き

第五水雷戰隊司令官大熊少將は二十五日正午鐵道ホテルに小林總督、[illegible]軍司令官以下主なる文武官を招待して午餐會を催した

古莊航空本部長けふ離臺

來台中であつた古莊航空本部長は二十五日午後一時二分台北驛發基隆出帆の蓬萊丸で歸京の途についた

貨物列車が水牛を轢く

ダイヤ大番狂はせ

【新竹電話】二十四日午後八時五十分頃基隆發高雄行六〇二號貨物列車運轉手村[illegible]（三）が苗栗郡苑裡庄苑裡二七二附近の踏切に差掛つた際暗闇のレールにうづくまつて居た水牛一頭を轢殺急停車したが即死した水牛を車輪の間から引出す爲め附近住民が協力二時間餘を要しこの爲めダイヤに大番狂はせを演じた水牛の飼育者は苑裡庄北勢四八賴琨（[illegible]）と判明同列車は十時四十分に至つて漸く發車した

學務課の寄附

南洋兒童慰問に

文教局學務課では本社にて募集中の南洋兒童への慰問中に金二十円を寄附して來た、右は學務課としての立場から實谷課長以下有志より醵出したものであると

立看板の整理

【基隆電話】基隆署交通係では都市美觀保持と交通整理の爲め立看板整理に乘出す事となつたが二十五日午前十時からは先づ劇場映畫館關係者を消防組樓上に招集して署交通係主任から趣旨の徹底を圖り訓示を爲し協議を行つた、二十六日は一般の立看板使用者、二十七日は看板製作者も同樣招集を行ふ豫定である

ダツトサンで遠乘り

小型自動車倶樂部は二十四日部員三十餘名が遠乘會を催しダツトサン二十餘台をつらねて午前八時半頃に台北を出發、草山、北投、淡水を經て午後は北投で清遊した上夕方頃歸北した

ソ聯軍備覆滅の……

反革命陰謀公判

首魁ピアタコフを審理

【モスクワ廿三日發同盟】前プラウダ紙外交部長ラデツク、元重工業人民委員部次長ピアタコフ、元イギリス大使ソコルニコフ以下全被告十七名に係る反革命陰謀公判は廿三日午前聯邦最高軍事裁判所ウルリツヒ裁判長係で開始、先づ檢事の左の如き論告あつて首魁ピアタコフの審理が行はれた、論告要旨

一、被告等はトロツキーの指令で千九百三十二年トロツキー並行本部を結成、反ソ分子の陰謀並にソ聯軍備覆滅のテロ行動を指導し且つ外國の侵略を援助することに依つてソ聯分割、現政權覆滅、資本主義の回復を企圖したものだ

一、ソコルニコフ、ラデツクはトロツキーの指令でソ聯に對する共同抗爭の目的を以て數ヶ國代表と連絡を取つた

一、並行本部はソ聯共產黨及びソ聯政府領袖に對するテロ行動を企圖實行せんとした

邦船を不法臨檢

ソ聯に嚴重抗議

【モスクワ二十四日發同盟】酒匂駐ソ大使館參事官は二十二日午後カズロフスキー極東部長を訪問日本汽船サイベリア丸並に金剛山丸に對する不法臨檢取調べにつき嚴重抗議した

ドレー機今後の飛行繼續は不能

壯圖遂に成らず

【東京二十五日發】ドレー機其の後の消息に關して二十四日午後遞信省宛左の如き入電があつた

ドレー氏は佛領印度支那に不時着せり搭乘者は無事なるも機體は飛行繼續不能なり

右の如く今後の飛行は抛棄されたものと見られる、先に一番乘りのジヤピー氏は九州に躓つき二番機ペロー、ベコス兩氏は出發地パリに引返し三番機は又印度支那に挫折する等パリ東京百時間飛行の壯圖は遂に成らなかつた譯である（寫眞はドレー氏）

ム首相の次男坊ブルーノ君……

大西洋横斷飛行競技に參加

【パリ二十二日發本社特電】佛航空省はリンドバーグ大佐の大西洋横斷十周年記念を期し近くニューヨーク、パリ間大西洋横斷の飛行競爭を決行するが同競爭にはムツソリニ首相の次男ブルーノ君も參加すると云はれムツソリニ首相も同意したと傳へられるからブルーノ君もアドワ爆撃で示した技倆を發揮出來よう

對戰準備を急ぐ綏遠

（寫眞上）百靈廟附近で住民を強制的に軍事訓練中のところ（下）綏東方面に於ける塹壕掘り

淡水の殺人二件

所は淡水、日を同じうして殺人二つ、二十四日午後六時頃淡水郡八里庄字一二三行、三十六番地先の深さ八尺幅五尺の埤圳の中に女の變死體が發見され檢視の結果淡水郡八里庄字小八里分子字中三九林黄氏金釵（三）と判明したが殺人と見られ探査により同日午後三時頃被害者は同所で彼女の情夫淡水郡八里庄字小八里分字中五〇日傭人張分（三）と掴み合つて喧嘩して居るのを見たものが有り犯人は同人の所爲と目星を附け行方探査中であるが姿を晦して未だに逮捕されない、もう一件も同じく二十四日午後七時頃淡水街小八里分子字高厝坑二〇田畑作陳[illegible]と小八里分子字外北勢四五田畑作朱枝（[illegible]）と小八里分子字外北勢三二二先道路上で些細な事から口論を始め罵り合ひとなり打ち所が悪かつたものか朱枝は腦震盪によりその場に昏倒即死を遂げ、加害者陳は直ちに現場で捕へられた

渡比庭球選手を迎へ練習試合を計畫

一行は二月四日着臺

既報の如くマニラ・オール・カマース庭球トーナメントに招聘されて渡比する長谷川作造（慶大）龍田昌次郎（關學）兩選手及び女流の山岸久子孃、松平直子夫人は二月四日着台、同七日高雄出帆のがんぢす丸でマニラへ向ふが台灣庭協では此機會を利して練習試合を擧行すべく交渉中である

△二月四日午後三時台北着（花家ホテル泊）歡迎會（鐵道ホテル）

△同五日午前挨拶廻り午後は練習

△同六日午前見學午後練習午後十時三十分台北驛發高雄へ

五日が雨の場合は午前九時五分台北發台中へ赴き練習、六日午前台中發台南にて練習、七日午前台南發高雄へ

中村氏優勝す

臺日トロフィー優勝トーナメント

淡水ゴルフ・クラブにかける台日トロフィー優勝トーナメントは二十四日終了、終始大激戰裡に鐵道部運輸課旅客係長中村俊二氏の優勝に歸した、參加者三十五名、去る十日午前中十八ホールにて先づ西村、肥後、中山、山崎、安東、片山、中村、宮澤の八名をクヮリフワイし、ついで午後の戰々決勝（十八ホール）は

○西村 1—0 安東

○片山 棄權 肥後

○中村 1—0 中山

○山崎 棄權 宮澤

で安東、中山の善戰及ばず十七日午前行はれた準決勝（十八ホール）は西村—片山、中村—山崎に依つて行はれ、片山よく強豪西村に喰下つてオール・スケヤーとなつたがエキストラ二ホールにて一ダウンの惜敗となり、山崎、中村兩雄の一騎打ちは之亦大接戰の末一アツプで中村辛勝し、いよ／＼午後西村、中村の決勝戰となつたが、十八ホール、オール・スケヤーの熱戰を演じて勝敗決せず二十四日午後再試合を行つた、この試合、中村滑り出しよくアウトを三アツプして斷然リードすれば西村インに入つてよく頑張り一進一敗十五番までの三ダウンを十六、十七で盛返して一ダウンとなり、最終コース西村獲れば又もや延長戰と云ふ大事な局面となつたが雙方讓らず遂にハーフ、一—〇のスコアにて中村の辛勝するところとなる

日本で一等良い電球
[illegible]
臺灣電球販賣株式會社

少年スリ團

【基隆電話】基隆市高砂町二ノ四一郭阿土は仲間の本島人不良少年十二名を集め少年スリ團を組織自ら團長となり舊臘二十九日旭町一丁目街路で墨香要の十六円在中財布をスリ取つたのを手始めに台北、基隆兩市及び台北州下を荒し廻つて居たのを基隆署刑事[illegible]石澤、張、余三刑事が捜査の結果この程一味十四名全部を檢擧したが現在判明した被害は四十件三百円に上つて居る

基隆の火事

【基隆電話】二十四日午後五時十三分基隆市入船町一ノ六二小倉那雄方炊事場より發火附近は人家稠密し曾て大火事のあつた所とて一時は憂慮されたが消防組が駈けつけ屋根其の他を燒いたのみで大事に至らず消止めた原因は煙突が不完全な爲めであつたと之は基隆の初火事

【基隆電話】二十五日午前零時四十五分基隆市大正町五二電化會社入口山手谷間の同會社工場員竹田方より發火消防組が驅けつけたが何分水の便悪く隣家の同工場員近藤方に延燒一棟二戸を全燒した、被害二千円、竹田は獨身者で當時は不在自炊の火の不始末からしいが隣家近藤方は前日引越して來た許りで熟睡して居た爲め一物も取出し得ず同情されて居る

台灣神社に正式參拜をなし又杉村氏が一月二日伊勢神宮に初詣でをなしたことを披露する等非常な盛會であつた

豆腐屋が頓死

【基隆電話】基隆市[illegible]田町二の四〇豆腐行商人鄭阿[illegible]（三）は二十三日夜外出友人宅で飲酒して十一時頃歸宅間もなく意識不明に陥り手當を加へたが二十四日午前二時死亡した同人はモヒ中毒で外出前多數に注射したところへ酒を飲んだのが悪かつたらしい

圍碁倶樂部設立

本島棋界の重鎭として知られた稻濱三段は舊臘官途を辭し今回市内榮町一の十九に台北圍碁倶樂部を設立し自宅教授並に出張教授をなすこととなつた

豆腐業組合總會 台北市豆腐製造業組合の第二回定期總會は二十六日午後六時から蓬萊閣にて開催する由

森永太一郎氏逝く

【東京二十五日發】前森永製菓社長森永太一郎氏は胃癌で二十四日午後八時三十分逝去した、享年七十三

メガホン塔

▲乘客の宿所後に發車せよ（市ヘス賃銀者）▲除隊横で人力車を呼び集めて下さつた高校生徒さんに感謝致します（五夫人）▲羅東のかた愛好者よ練習を致しませう（松尾宮[illegible]生）▲必要以上の高声でラヂオをかけない樣にしませう（文化村[illegible]生）▲近所迷惑だから生石炭の使用をやめて下さい（近所迷惑生）▲商業帳簿は當該帳簿閉鎖の時から十年間保存すべきものです（商法三十八條）▲去る二十二日當事務所へ税金又は水道料納めに來られた方其他で現金紛失の方は保管してあります（西門市場事務所）

あすの天氣

台北地方 東の疾風雨時々雨

北部 北東の疾風雨

東部 北東の疾風曇時々雨

西部 北の疾風曇後小雨

南部 北の疾風曇

概況（廿五日）七八四粍の高氣壓はバイカル湖方面にあり次第に南に張出し七六〇粍の低氣壓は沖繩の北部海上にあり北東に進む模樣本島の天氣は北部が雨他は概ね晴近海は北の強風強浪稍高し

各地温度（一月廿五日午前十時）

恒春	二五・二	台中	二〇・〇
台東	二〇・三	台北	一五・二
高雄	二三・一	基隆	一四・六
台南	二一・二	那覇	一七・三
澎湖	一八・〇	鹿兒島	七・二
阿里山	一・五	長崎	四・八
花蓮港	二一・〇	石垣島	二〇・六

今晩の映畫

◉タイゲキ 晝夜十一時半上映
1 台日發聲ニュース
2 七轉八起
3 お旦那變化
4 淵來追分

◉國際館 晝夜零時廿分上映
1 母の素顔
2 國家總動員
3 大亞細亞の建設

◉大世界館 晝夜十二時半上映
1 台日發聲ニュース
2 [illegible]左衛門第一篇
3 [illegible]右衛門第二篇
4 空には雨に濡れて

◉新世界館 晝夜十二時半上映
1 ドンQの再來
2 [illegible]
3 [illegible]

◉芳乃館 晝夜十二時上映
1 [illegible]
2 [illegible]
3 [illegible]
4 [illegible]

七星郡の教育衛生展と物產品評會

七星郡では三十日午前九時から士林の公學校、公會堂、信用組合を會場として同郡物產品評會並に教育衛生展覽會を開催するが會期は三十日、三十一日、二月一日の三日間にて時間は午前九時から午後四時までである、第一日の三十日は午前十時から士林公學校講堂に於て褒賞授與式を擧行する由

新竹市米穀統制組合總代選擧

【新竹電話】新竹市米穀統制組合總代選擧は來る二月四日午前九時から左記場所に於て夫々行はれる事となつたが一區毎に三名宛總代を選擧する事になつて居る

一區士林區會事務所、二區[illegible]、三區[illegible]事務所、四區公會堂、五區[illegible]、六區[illegible]

臺北未會春宴

[illegible]族會春宴に二十四日午前[illegible]時から北投[illegible]倶樂部で開催、會員及家族四十餘名參加、室内外運動會や各種餘興に興じ一日の清遊をなし閉會に先だち代表[illegible]

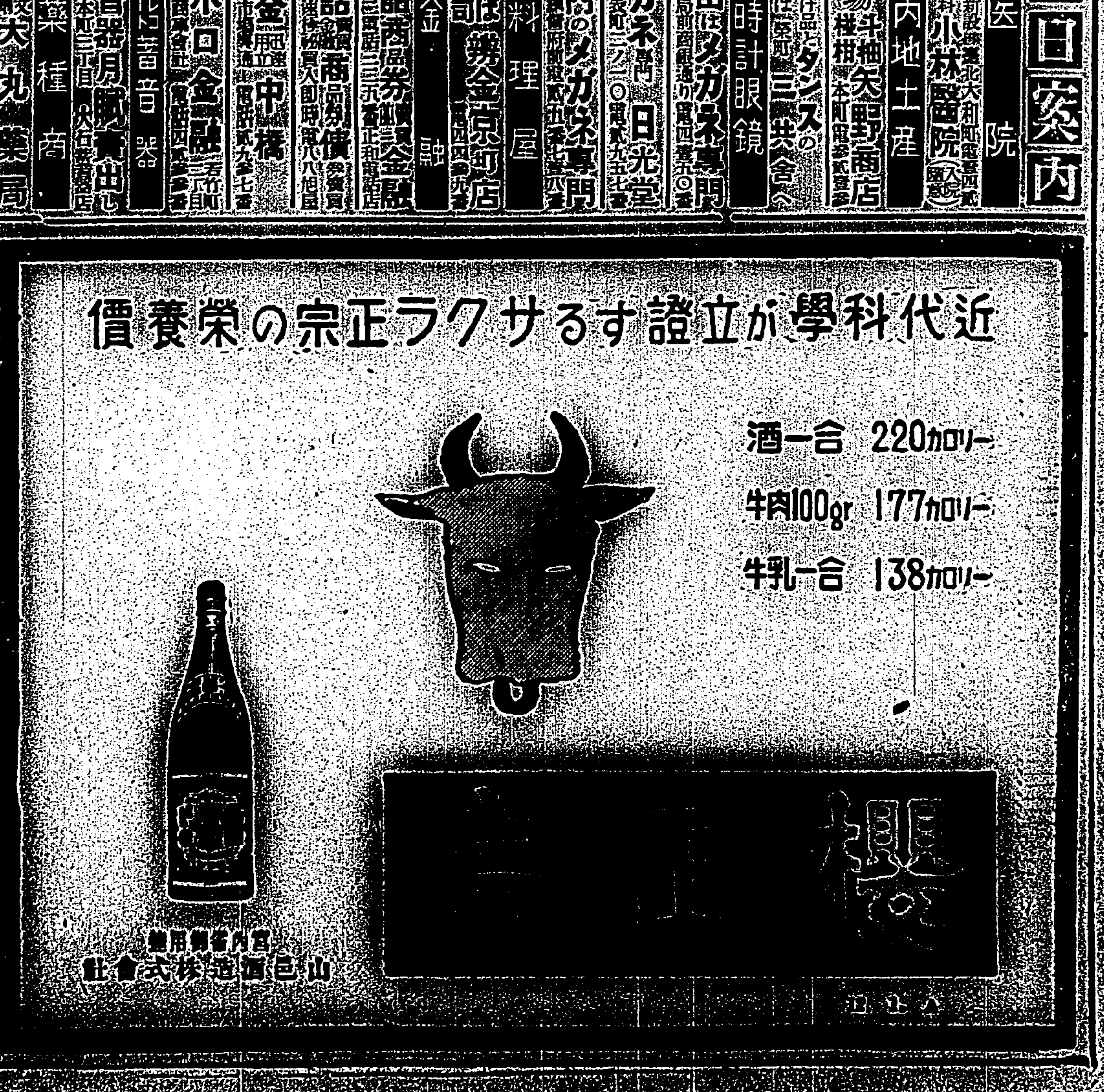
臺日案内
醫院 X光線新設 臺北大和町 兒科内科 小林醫院（入院隨意）
内地土產 本場斗柚 矢野商店 [illegible]
おみやげ品とタンスの御用は榮町 三共舍へ
時計眼鏡 和田はメガネ專門 臺北本島町[illegible]
メガネ專門 日光堂 臺北市表町二ノ二〇 電二九五七番
山内のメガネ專門 [illegible]
料理屋 生そば 壽司 勝金 京町店 [illegible]
金融 電話商品券 賣買 金融 [illegible]
電話 商品券 債 [illegible]
貸金 中橋 西門市場[illegible]
月賦 小口金融 [illegible]
北音音樂 蓄音器 月賦 賣出し [illegible]
藥種商 大丸藥局 本町三丁目 [illegible]
月やく 閉止不順に障害なくスグ癒される信用藥 [illegible] 和田山分院
雜件 組立式洋服タンス 臺北市榮町[illegible] 日本家具工業部
特許 弁理士 岸喜鑑 事務所 商標 龍口町[illegible]
樺山アパート 全洋室 臺北市樺山町 [illegible]
軍用犬 仔犬 [illegible]
純無煙炭 [illegible]
貸衣裳 貸夜具 新起町[illegible] 土屋衣服店
運命鑑定 [illegible]
春蒔タネ各種 新着 臺北市[illegible] ヤマト種苗園

B-43
夢でもいいの
宇野英[illegible]作詞 三宅幹夫作曲
能勢妙子
鮮笑、可憐の乙女ノ夢 知り初めし乙女の心を唄つたもの……
そんならいゝわ 小林千代子（53912）
節分をどり 小唄勝太郎（53914）
一月廿日發賣 一枚一円廿
ビクターレコード

風邪に [illegible]
[illegible]堂

通信教授 バイオリン 尺八 ギター、マンドリン、ハーモニカ 三味線 以上各科 [illegible] 福岡市中島[illegible] 大日本家庭音樂會

日本全土を風靡の流行歌
あゝ我が戰友
近衞八郎・唄
林柳波・詞 細川潤一・曲
壓倒的人氣盤
何方もお聽き逃しの出來ぬ
[illegible]



近代科學が立證するサクラ正宗の榮養價
酒一合 220カロリー
牛肉100gr 177カロリー
牛乳一合 138カロリー
櫻正宗
宮内省御用達
山邑酒造株式會社

御殿女中 (170)

（上編）邦枝完二作　神保朋世画

紅梅白梅（五）

「お姫様。」

「何んぢや。」

「ここは何処でござんすので。」

「……」

「何でもない。同じ屋敷の内ぢや。」

「何しやいますか、何んだか無闇に真ッ暗で、いやに薄気味が悪うござんすぜ。」

「気味の悪いことは少しもない。四の五の言はずと妾に附いて進んで行きや」

「へえ。そりやア初手にさうお聞きしやしたんで、一緒に附いちやアおりやすが、どこまで行つても真ッ暗なんでげすから、ついあんまりいい心持アいたしやせん。」

「男のくせに弱いことをいふものぢや。もそつと行けば、やがてむらが待つてゐやう程に、怯ちずに進みやいのう。」

「へえ。」

後から押されるやうにして、半次は前へ前へと進んで行つた。前途の光の半分足許だけはどうやらはつきり見えるものの、三尺先は闇に闇を重ねて、あたりの壁を通して来る湿気が、じめじめと身に答へるやうに感じられた。

「半次。」

近路の声は鋭かつた。

「へえ。」

「なぜ疾う歩かぬのぢや。」

「へえ。」

「もはや四五間も行けば、角にはむらが待つてゐる筈。疾う歩きや。」

「へえ。」

真夜中に人の家へ忍び込んで、暗闇の闇さを探りながら歩くことには慣れてゐたが、さてかうして地下の長い廊下を歩かされると、妙に心に怯ち気が出て、半次の足は思ふ半分も進まなかつた。

が、やがて眼の前にほのかな光が差したと思ふ間もなく、廊下の角から聞えて来たのはおむらの声だつた。おそらく何処か他の道から廻つてここへ来たのであらう。右手には半次と同じやうに雪洞を掲げてゐた。

「これはこれは、おむらさん。――いや、おむら殿、御苦労に存ずる」

半次は何やら助太刀でも得たやうに、丁寧に頭を下げた。――

「ようおいでなされました。」

「もしお姫様。」

「何んぢや。」

「あちらの用意は出来て居ります る。」

「おお、皆も揃つてか。」

「はい。」

「それは大儀であつた。――半次今度はわらはに附いて来や。」

「へえ。かしこまりました。」

近路は先に立つて歩き始めた。その足取りは猫のやうに速かつた。

「もしお姫様。どうかお待ちなすつておくんなせえやし。」

「何をしてゐやるのぢや。わらはの通りに来たがよいぞ。」

「そりやア承知して居りやすが、どうも思ふやうに歩けませんので……」

「むら、手を把つてやりや。」

「はい。」

おむらは半次の手を把つて、そのまま近路の後に跟いた。

「そんなにおむらさん、引ッ張つちやアいけねえ。」

「ええ何を冗談仰しやいます。殿方が女より遅いなんぞと、いふことはございませぬぞえ。」

「と云つて、この道ばかりやアどうにも危なくて歩けねえ。」

「ほほほ、[illegible]しておいでなさると折角お姫様が見せて下さる珍らしい物が、見られませぬ。」

「そいつア何処に……。」

「直ぐ眼の前でございます。」

おむらのその言葉が終つたか終らない時分、ふと眼を上げた半次は思はずあッと叫んだまま、その場に顔を伏せてしまつた。

今週の映画

國策映画　大亜細亜の建設　二十五日国際館封切

▲新興小堀實夫氏の苦心製作に成る国策映画『大亜細亜の建設』は二十五日より公開されるがこれは日露戦争以後の極東に於ける光輝日本の生きた歴史です寸毫の偽りもなければ劇的な技巧もない。日露戦争当時の海陸に於ける激烈無比の戦を始め乃木大将、東郷司令長官、其他の将星が多く実写されてゐるので吾等同胞の感激を更に新たにするものがある、青島攻略、満洲上海事変に於ける皇軍の果敢なる活動、満洲国独立、文化的施設、産業開発状態等、此の映画の裨益するところは少くない

▲因にこれは、帝国在郷軍人会台北支部、台湾教育会各推薦、愛国婦人会台湾本部後援、満洲国教育映画協会主催の下に上映される

▲同時上映は、ワーナー・ナショナル映画の母性愛を主題としたケイ・フランシス、天才役シビル・ジエーソン主演の「母の素顔」「国家総動員」「台日ニュース」等▲写真は(上)極寒の北満曠野に亡戦友を弔ふ(下)現作戦凍死の現場

王将　敗退将棋（其三）

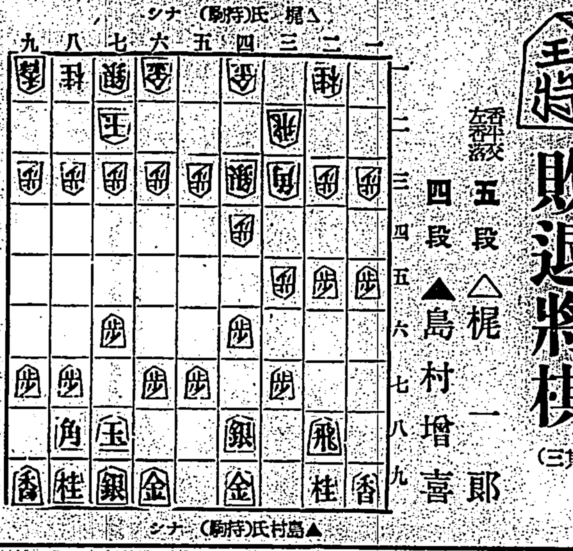
（香平手交　左香落）

五段　△梶一郎

四段　▲島村増喜

（増八七玉迄の局面）

△梶氏（持駒）ナシ



	九	八	七	六	五	四	三	二	一	
	△香	△桂	△銀	△金		△金		△桂		一
			△王				△飛			二
	△歩	△歩	△歩	△歩	△歩	△銀	△角	△歩	△歩	三
						△歩				四
							△歩	歩	歩	五
			歩			歩				六
	歩	歩		歩	歩		歩			七
		角	玉			銀		飛		八
	香	桂	銀	金		金		桂	香	九

▲島村氏（持駒）ナシ

△八二玉▲五八金右△七二銀▲九六歩△九四歩▲二四歩△同歩▲同香

◇大崎八段講評

△上手八二玉は玉を手厚くして敵から何時でも四五歩と攻められても逆に攻めて徳を得ようとしてゐる、早く九四歩突きもあるが同一の味である

▲下手五八金は感想に「此金の締りによつて大盤の駒組は出来ました実は九六歩と突いて見たかつたが敵玉が八二に早く寄つてゐるので金を締つた」と言はれたが本手である。次に九六歩は敵が捨てて置けば九五歩と突越して充分位を張る意味で当然の指方である

△上手九四歩は一寸読んでゐる、五一飛と引いて変化する意味であらう。私の実験では九筋の位負けは何時でも残つて上手に損がある

▲下手一四歩は「四五歩と突くといづれがよいか深く読んで見たが香の捌きを作るか指し易いと思ふ」と言はれたが私は四五歩が本手でないかと思ふ

馬耳東風

インチキ

△新興大泉の西鉄平監督作品「女の約束」で美容院のセットが出来て新宿の某美容院からパーマネントウエーブの器具一式を借りて来る際、愈々撮影となると、何かさて実際にパーマネントをかけるとなれば七円から十円位もかかるものが只でやつて貰へると云ふので手すきの女優連我こそと美容院の客の役を買つて出たが

△実は此の機械電気が通つてゐないと聞いて「まあつまンない」

聯珠行脚

七段　鈴木梅石

一月十三日　荒尾町より

十二月も降つたり歇んだり、それに前月の登山で平素使はぬ筋と骨を使つたせいか、腰から下が少し重い。手紹りに親しみ作ら行脚たよりを認めなどして一日休養した。十三日天候全く回復、無風快晴所謂小春日和、旅装もそこそこに大牟田入りをして三井工業学校に深浦佐一郎四段を訪ねることにして土地の人に教へらるる儘に行つて見ると其処は工業学校で「深浦といふ先生は居られません」といふ。名の違か耳の狂ひか知らぬが「ヨーゲーな馬鹿んこたなかバイ」とこぼしながら、工業学校を尋ねて見ると大部遠いし午後は大抵実習の為め炭坑に出られるといふ話なので、荒尾町原万田の坂田再瑞八段を訪ねることにして荒尾町までバスに乗り、数丁歩いてから井戸側で洗濯してゐる婦人に聞くと「ソコん所真つすぐ行きなつせ右へらにキモン屋がござつしよ、其処ん裏ですけん、キモン屋で聞きなつせ」といはれたので着物屋を見付けながら三、四丁行つたが洋服の仕立屋があつたので尋ねて見ると「コン一丁程先の左側に布屋があつたい、其処ん裏ですバイ」といふ、それでやつとキモン屋は着物屋でなくて木物屋の事だナアと感心しながら二丁程後戻りして再瑞居に辿りついた

雑誌紹介

▲台湾鉄道（一月號）安全運動概説（細見仁）国民経済の移動（M・H生）乗車券発賣の秘訣（小林次郎）台湾私鉄補助法に就て（塚崎英之助）風を衝く男（小生無切）その他（定価二十銭台湾総督府交通局鉄道部内台湾鉄道協会）

ニキビはなぜ出來るか？ 1

夏のニキビと冬のニキビ……面白い美容話

ニキビは夏の方が沢山できて困るやうに思はれてゐるのは間違ひです。なるほど顔だけなら夏の方が多いかも知れませんが、首筋や背中は冬の方が遥に沢山できるものです。之は何故か御存じですか？早い話が――背中が痒い思ひをするのは冬の時節です。冬は首筋や身体を包む事が厚く、空気の流通が悪く、従つて生理的の新陳代謝を妨げ、脂肪が円滑に排泄されずにニキビとなるのです。この悪脂肪の凝固したニキビを柔く溶して脂を解けずに排泄する作用の一番優れてゐるのがパパイン酵素で、之を応用した化粧品が大評判のアモンパパヤです。

ソバカスはなぜ出來るか？ 2

これさへ判れば必ず治せる

遺伝根やかるた遊びに負けてつけられた墨はどんなに濃くても落ちますが、ソバカスが取れ難いのは色素が皮膚組織に泌み込んでゐるからです。而し入墨のやうに皮下組織の深部にある訳ではありませんから、根気よく新陳代謝をするやうにすれば必ずソバカスは治る筈です。現にアモンパパヤで頑固悪質なソバカスやシミが取れた喜びの生きた証拠が沢山ある位ですから、悉くて、新陳代謝の弱り勝な冬は、努めてお使ひになるのが肝要です。夏と違つて効目も良く効り楽しみの多い新美容法です。若返り法や白粉下にも愛用される最高級の高貴芳香性バニシングクレーム

◎定価一円三十銭…二倍容量一円八十銭

なほ左の姉妹品…洗粉も御愛用下さい！

ALMOND PAPAYA

専売特許・パパイン酵素

応用・薬用クレーム

ヤパパンモア

新発明　アモンパパヤ洗粉

理窟に適つた效目の躍進法

成分の異る化粧品の併用は、却つて肌に害がある――といふ現代の新説に御覧のインテリ女性は、姉妹品愛用で

▲洗顔はアモンパパヤ洗粉――

▲素肌はアモンパパヤクレーム――

といふのが常識でなくてはならぬ筈です

◎定価二十五銭…全国の化粧品店にあり

東京市[illegible]

株式会社　杉田商店

●見本進呈：二銭切手を封入してお申込み乞ふ

TANCHO
TRADE MARK
TANCHO BOTANICAL TONIC
丹頂
KINTSURU PERFUMERY CO.,LTD.

九十九%が純植物性です

最近御婦人方の整髪は丹頂チックが大流行です

一、丹頂チックの主體は純粋度九十九パーセントの純良な植物油です。この油は毛幹に良く浸透して毛髪をしなやかにし、毛切れ裂毛を防ぎ眞底から奥床しい光澤を與へます。

一、本品は專賣特許にかゝる獨特の操作に依つて製出されて居りましてその組成中に『ポリリシノレイン酸グリセライド』と謂ふ强い粘力と水を吸收して乳化する性質を有する油が含有されてゐますから整髪の効果と洗髪容易の特徴が倍加された譯です。粘りも又適度です。

一、丹頂チック獨特の芳香は金鶴香水のエッセンスが加味されてゐますから、氣分を爽快にし生活を明朗にします。

一、丹頂には頭皮及毛根の生機作用に絶對必要な特殊『リポイド』の數種を合理的に配合してありますから頭髪の生育を促進する効果があります。

稀に見る新鮮な包装

高級品にして經濟的

特に旅行に重寶です

パリー製に優る

丹頂チック

丹頂ヘヤートリン發賣元

金鶴香水株式會社製品

各デパート・藥店・化粧品店にあり　￥.50 .75 1.20

廿五日午前一時三分
宇垣大將參內
拜受組閣大命

東京二十五日電。宇垣一成大將。奉詔。急自伊豆長岡歸京。二十五日午前一時三分。直參內拜謁天皇陛下。拜受內閣組織大命。今暫猶豫。而後退下。歸四谷私邸云。

考慮陸海軍關係
數日愼重著手組閣
拜大命後宇垣大將談

東京二十五日電。二十五日午前一時。自宮中退出之宇垣一成大將。於四谷私邸。有所如左。只今拜組閣大命。欲得數日間餘裕。愼重著手組閣。而後伏奏。組閣本部之事。陸海軍關係之事。從此考慮。但今晚且區別無可言云云。

宇垣大將組閣方針
左右傳有四事

東京二十五日電。宇垣大將。大命拜受後。與今井田淸德氏。其他二三腹心。著手組閣。究其組閣方針政策。左右之人。傳信如左。

一、議會政治雖尊重。然對既成政黨。以爲所宜以革步々。議會解散必斷行。

一、閣員詮衡。此際不全決定。以六七人閣員。衆議總選擧後。補充一部。

一、陸海軍從來所主張。提示條件之時。全部承認。

一、不自政黨採用閣僚。如或有之。全係個人資格。

入閣者下馬評
松井大將亦在其中

東京二十五日電。宇垣一成大將。自宮中退出後。直準備組閣。入閣人物。一面上下馬評者。今井田淸德氏。代遞相或拓相。然氏有辭退之言。外相如採自外務部內。佐藤尙武氏小幡酉吉氏。呼聲均高。亦有起用松井石根大將。打開停頓外交之說。又有首相兼攝說。內相則有吉田茂氏。堀切善次郎氏之呼聲。結城豐太郎氏入閣略已確定。其爲藏相或商相則未定。問題之軍部大臣。陸軍方面。反對的氣勢頗强硬。新陸相何人。所最注目。或由杉山元大將。板垣中將兩氏中。見一就任。海相末次大將有力。法相林法相留任說强。如由政黨採出。則爲中島知久平。鳩山一郞。櫻內幸雄。永井柳太郎諸氏。又書記官長。法制局長官。警視總監等。則得松本學。池田淸。安井誠一郞諸氏云。

海軍態度白紙主義
暫守沈默靜觀推移

東京二十五日電。海軍對大命之降下宇垣大將。全然白紙態度。即海軍之意。後繼內閣主班。如係力能匡濟時艱。安定政局。而有强力統制力之人材。不論何方面人物。皆欲支持之。其就宇垣氏。尙未聞時局打開之方策信念認識等。且靜觀今後之推移。而守沈默云。

非常時局收拾
實爲第一人
民政黨好感歡迎

東京二十五日電。民政黨。對宇垣大將出馬。大體好感迎之。即爲內幹部中從來。亦多視爲宇垣系之人。黨內大勢。希望其出馬。即以收拾此非常時局。以宇垣大將爲第一人。總之。宇垣大將。能照立憲政治之本義。立全國民之總意。其於匡濟時艱。觀之一家大局。不宜徒自反對。決定注視其組閣如何。待新內閣實現。愼重決定態度云。

好意的是々非々
政友會或支援

東京二十五日電。政友會。對宇垣內閣之態度。訂二十五日。待其組閣。臨時開院內外總務會協議。然綜合首腦部大體方向。必觀宇垣大將。如何方針組閣。又對政策。出何態度。然自其平素持論。非無視政黨之人。想像不難。敍謂且自國家本位之立場。以好意的是々非々主義支援云。

考自從來言行
貴族院大體好感

東京二十五日電。貴族院方面。打開現下非常時局。必要强力內閣出現。宇垣大將。如何人物。組何內閣。非觀組閣結果。不便評論。然觀其性格。或從來言說。當夫政策實行。必也堅强。相當期待。大體好感云。

眞强力擧國一致內閣
宇垣大將爲最適任者
西園寺公銓衡方針特致意

東京二十五日電。西園寺公。奏請宇垣大將。代後繼內閣首班。其意在於廣田內閣總辭之經緯。至少對現下時局認識。軍部與政黨。正面衝突。況對危局收拾方針。陸軍與海軍。意見不洽。恐惹不詳事之事實。當其後繼內閣首班之銓衡。尤期時局安定。軍民擧國一致實現强化。對立爲根絕。乃爲熟慮結果。遂以宇垣大將。爲時局收拾最適任者。而奏薦之。即公之銓衡根本方針有二如左。

一、後繼內閣首班。緩和軍部政黨之衝突。更進而芟除其對立。

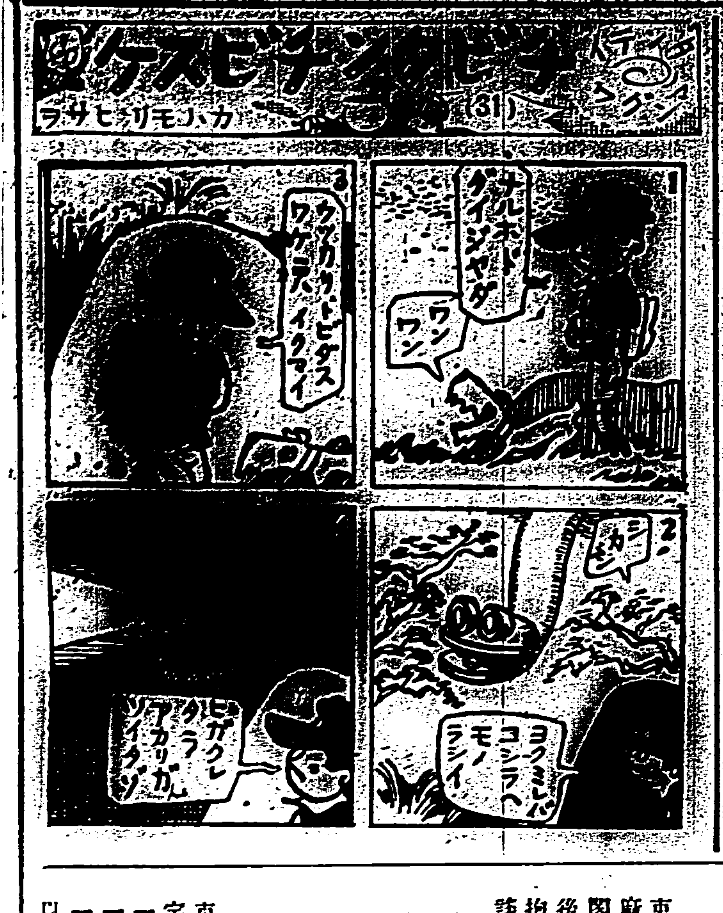
一、國民輿望。負於一身之大人物。而有政治的手腕。政治的經驗。

即前二內閣首相。如岡田廣田兩氏。既少政治的經驗。且缺手腕。結果時局安定策失敗。公此回銓衡。故採大人主義。

一、後繼內閣主班。不用現下軍部爲中心。而澎湃之革新意識。革新政策。全然無緣之人物。而有相當程度。能行陸軍革新政策之人物。

一、陸軍部內現下複雜。能指導於正。或得抑之々人物。

一、非形式上。外形上之擧國一致。必實質上强力擧國一致之內閣。足以組織之人物。


チビチンビスケ
イケダノ タイシ
(31)
カハモリヒサラ
1
ナルホド ダイジャダ
ワン ワン
2
シカシ
ヨクミレバ コシラヘモノ ラシイ
3
ウッカリ トビダスワケニモ イクマイ
ヒガクレタラ アカリガ ツイタゾ

新營神社
嚴擧地鎭祭

既報新營郡新營神社地鎭祭。去念四日上午十時起。在郡役所北方敷地。嚴肅擧行。來賓即川村知事。鶴內務部長。曾根原州教育課長。郡下各街庄長有志三百餘名。並庶務。警察兩課員。各團體職員婦人會員暨專小公學校兒童等。一同著席。神官修祓後。神饌。奏祝詞。畢。林郡守。大澤庶務課長。川村知事。鶴內務部長。伊藤街庄長。總代內村鹽田明糖工場長。元新營街長沈昆山有志總代。婦人會員總代農等。小公學校總代相繼拜禮。奉奠玉串後。撤饌送神。飲神酒。十一時閉式。一同在公會堂。開祝賀會。零時半散去。

組閣本部三橋氏邸
先會軍部兩相
而後銓衡交涉

東京二十五日電。宇垣大將。二十五日午前九時。以麻布廣尾親戚三橋信三氏別邸。爲組閣本部。著手組閣。先與寺內陸相會見。特取陸軍對政局見解。及關後繼內閣組織要望。乃示條件等。并述自身對時局之抱負。並組閣方針。披誠協議。次會永野海相。亦同談論。即得陸海軍諒解。而後銓衡閣僚。開始交涉云。

宇垣內閣
陸軍首腦部會議
三理由決定反對
並擬拒陸相推薦

東京二十五日電。陸軍二十五日午前零時。首腦部會議結果。意見一致。反對宇垣內閣。其理如左。

一、宇垣大將出馬於陸軍大犧牲之肅軍工作。有所障碍。

一、部內統制。有所障碍。

一、時局認識。有所不同。

以上理由。決定宇垣大將。求推薦陸相之時。斷然拒絕云。

汪氏奉化會蔣氏
討論西安其他要事

南京二十四日電。汪兆銘氏。二十四日午前十時乘飛行機。自南京飛到奉化。與蔣介石氏會見。討論西安問題。三中全會。其他重要問題云。

宜蘭鄕軍
總會並慰靈祭

在鄕軍人宜蘭分會。去二十四日。開分會總會。先於午前五時。燃放煙火爲號。權原分會長。岩田梅川兩副會長。暨各會員約近百名。各衣會員服。齊集郡役所前廣場。整列隊伍。即以會旗相先。步武堂々。行進里餘。參拜宜蘭神社。八時半許。歸宜蘭公園。整列於忠魂碑前。得宜蘭分屯中隊。郡警職員。消防組。愛婦。各學校職員生徒兒童等。並鄕軍北支部長代理第一聯隊第一中隊橫澤中尉等參列。向上原大尉外百四十六名英靈。擧行慰靈祭。首由權原分會長。川瀨神職。嚴肅修祓。次各代表者。奠玉串。九時五十分。盛儀閉式。十時起。在宜蘭公會堂開總會。首由岩田副會長開會。敍禮。合唱國歌。分會長奉讀勅諭。報告會計會務後。綾部郡守代理。佐藤德治氏。樋口少佐等。相繼述祝。於是閉會。最後合唱會歌。以曾參加滿洲事變之橫澤中尉講演。午後一時。開委懇親。夜在公會堂。開會員演藝會。及對各援助者謝恩。盛況散會云。

各州米穀統制組
聯合會以次設置
按來月中全部成立

殖產局松野米穀課長。關米穀管理法。爲視察昨年十一月本島施行以來之施設其他狀況。以一週間初次巡視。經于二十三日出發。前往中南部。茲觀同法施行以來。關係事務進步情形。五州下以市及郡單位。二廳下以廳爲單位。設米穀統制組合。臘月中。全部成立。又除廳外之五州下。決定設置同組合聯合會。而高雄州業于去一月中旬成立。其餘四州。目下進行中。豫定本月下旬至二月中。全部成立。他如米穀商統制組合。各州亦依籌設。此亦在進行中。又各米穀統制組合。每組合建設米穀統制倉庫。以五箇年計畫。全島建設。其建築費之八成。由國庫補助。該補助總額。于昭和十一年度。計上九十五萬圓。既行著手者亦不少。在十二年度對四十組合。有計上補助費。同倉庫每年各貯藏二十二萬石。五箇年間貯藏一百十萬石。臺灣爲高溫多濕之地。爲防粟變質。極爲愼重樹立設計。然因鐵材騰貴。當局頗費苦心。已更改設計二三次。以期萬全。又近日米價。接高至三十圓左右。若不漲至最低米價之一成程度。則自治管理法不發動。現在未發動。又昨年本島米。合一二期分。發表九百五十五萬石。作成記錄。其中移出四百八十萬石。島內消費四百七十五萬石。其耕作面積。雖減少約二千甲。而意外豐收者。畢竟因單位收量。每甲十二石三斗。比前年增收一斗二升餘云。

田中信購
總代會圓滿
理事重任

員林郡下田中信用購買利用組合第十四回通常總代會。去二十三日午前十時。開於田中公學校講堂。州有黃興隆技手。郡則小笠原郡守。及諸係員來賓有荒川中庄長。眞志田臺中商工銀。作山員林彰銀支店長。永靖組合長陳作忠氏。大村組合長賴金定氏。外多數列席。組合長蕭火仁氏。就議長席。一番紋禮。報告總代出缺席者（定員五十一員出席委任狀者無）。及指名議事錄署名者後。即入會議事項。剩餘金處分案。配當五分借入金最高限度（二十萬圓）對一組合員貸付金最高限度（八千圓）及職員退職給與基金積立。農業倉庫經營。定款變更。農業倉庫業務規程及細則制定。理事手當決定。雖有二三質疑。概一致可決。無事通過。終入理事改選。總代全員。蕭致仁氏等五氏重任。午後零時五十分議畢。後有臨席官小笠原郡守及黃州技手訓示。來賓作山彰銀支店長祝辭。一時半散會。

員林信購總代會
紛糾十一時餘畢會

員林信用購買利用組合。去二十四日午前十時起。在員林公學校。開第十九回通常總代會。有在員林郡守。吉村勸業主任。橋臺銀彰化支店長。名越高工銀臺中支店長代理。笹川酒類賣捌人。秋永水利組合長外來賓多數列席。總代定員二百五十名中。出席者二百四十名。內委任狀提出者十五名。定刻先由秋常務述開會辭。後捧讀戊申詔書。朗讀協會會頭告辭。臨席官員林郡守訓示後。組合長張淸華氏就議長席。報告組合事業概況。及總代出缺席數。指名魏請氏外二名。爲議事錄署名者。後入議事。一、昭和十一年度財產目錄貸借對照表及事業報告書承認。先由張監事報告監查狀況後。總代黃川及楊火旺兩氏。請質其監查不徹底。及監查日當收等件。又許石頭氏。爲施設券。發行問題。李俊遠氏慶天秋氏等。指摘其不當貸出。放利又不當免除等件。議場混亂。一而一塊席。湖水坑。南平及東山方面總代。約近百名。論竹座椅子。有差別待遇。怒罵議長。場內空氣。非常險惡。議長乃離席。始得該總代種々慰撫。向開議事。討論凡六時間久。至午後四時三十五分。承認第一號議案。次入二、昭和十一年度剩餘金處分案決定（配當六分）三、準備金。特別積立金。第二準備金。役職員退職給與基金利用方法決定。無資格組合員整理無給理事。出勤手當支給。受員林街依賴。建築公學校々舍。貸付金整理。其他道路鋪裝

臺北市社會教化
從速遍設町會而行
永樂町率先蒞商設立

臺北市今後欲致力於社會教化事業。利用各區長。極力組織町會。爲區長補助機關。區長乃爲市役所補助機關。如去十八日午後一時半。已召集本市區長七八十名。到市公會堂。席上由石井市尹。說明開會趣旨。從速組織町會。日前又以公文書。致於各區長。永樂町南區。率先欲其成永樂町會。二十五日。在一丁目區長李俊容氏宅。開成立懇商會。邀集區民有志三四十名。協議組織。[illegible]

嘉義商工組
開總代會

嘉義小商工信用組合定期總代會。二十三日午前十一時。開于公會堂樓上會議室。市勸業課川口商工主任。及來賓臨席。席定一同向皇居遙拜。次開會。伊藤組合長開禮。臨事莊野嶋氏監查報告。專務許子氏事業報告。伊藤組合長就議長席。乃入議決事

用暴力汚兩少女
色鬼就捕嚴重拘審

東石郡六脚庄灣內方面。自客臘中旬。有一怪漢出沒。橫行無忌。强汚妙齡女子數名。郡警察課接報。金子警部。立指揮樸川部長。郡刑事等。日夜苦心搜査。日前拘一有力被疑者。取調結果。其人乃六脚庄双涵人陳啓東。年二十四。判明于去十二月十七日午後。有灣內人某少女。年十七。耕園歸途。通過朴子溪畔防風林時。啓東自林中躍出。强曳入蔗園內姦汚之。以外同庄三姓寮人黃女年十六。在園中看護落花生。亦被其曳入蔗園强汚。使之負傷。其他數名。不遂目的。現受高橋司法主任。嚴重取調中云。

黃宗同等。畢票選補缺理事一名。鄭炎山氏。當選者百三十五票。鄭炎山氏。（次點者江燦禹氏四十二票）至午後八時二十分。於喧接裏散會。

龍江信組總會
極見圓滿
監事俱留任

龍江信用組合第十九回通常總會。去二十四日午後二時過。開於江山樓。組合員八百十九名中。三百五十名出席。委任狀六十三通。組合長李鍾生氏開會辭。擧李俊啓氏爲議長。加藤產業組協會主事代讀森岡臺灣產業組合協會會頭告辭。已而致詞。備稱該組合於昭和四年大混亂後。根本的整理。厥後全歸平靜。業績漸見向上云云。李專務報告業績。鄭監事報告監查。十數條議案。無一質問反對。俱照原案可決。借入金最高限度。七萬圓改爲十萬圓。一組合員貸付最高限度一萬二千圓。內信借二千圓。割引三千圓。專務理事報酬。一任於役員會決定。理事一名補選之事。保留至來年改選期乃一齊改選。監事留任。信用評定委員一任役員會。次定款變更。現在下奎府町一丁目之取扱所。改爲本務所。大龍峒町事務所改爲從事務所。配利五分。中間產業書記之話。近四時閉會。晚近組合總會席上。多見論難攻擊。似此信賴役員。無一事反對。圓滿畢事。亦罕見也云。

項。組合借入金最高限度五萬圓。對一組合員貸付金最高限度。有擔保貸付增加二千圓。計七千圓。信用貸付照前年度五百圓。而配當金六分以上。各原案可決。理監事滿任期改選。總代蔡嘉樹氏動議重任。蒞場贊成。至同十一時半無事閉會。

東部信組總會

東部信用組合通常總會。去二十四日午後二時。開于昭和會館。組合員三百五名中。百八十名出席。該組合損益計算。總益金三萬四千四百二十五圓三十錢。總損金二萬一千二百二十一圓四十一錢。剩餘金一萬三千二百三圓餘云。

竹南信組役員
州不認可
欲由州指名

竹南信用組合總代役員會。客年七月七日。所選理事陳調元。陳奕梅。陳淡泉。陳永春。李淸溪諸氏。及監事三名。然州當局。鑑于組合總會。出於黨派之紛糾。乃任命假理事。辨理業務。一面對前記當選者。考慮認可與否。至去二十二日。決定不認可。繼續營業。訂來二十七日開總會。假將由州當局。指名新役員云。

城南信組總會
原案通過

城南信用組合通常總會。二十四日下午一時四分。開于州合講堂。一同起立對國旗行禮。森岡臺灣產組協會々頭告辭（加藤協會主事代讀）。今澤議長報告事業。大田監事報告監查。平山代議員有二三質問。次可決配當六分。其他議案。理監事任滿改選及退職役員慰勞金之給。決議一任議長。次組合員除名。滿場一致可決。經由今澤議長指名如左。理事今澤正秋。水木常次郎。楊秀。陳振能。大木淸七。池內聰藏（以上重任）。川合吉雄（新任）

監事武內猛。石田嘉平（以上新任）。續有塚本市商工係長訓示。貝山顧問祝辭。三時半散會。

配利九分
新竹信組總會

新竹信用組合總會。二十四日下午二時。開于公會堂。有森川內務部長。池田市尹其他臨席。定刻開會。淸水專務理事報告事業內容。附議決議及承認事項。皆照原案可決。理事五名。任期滿了改選。決定一任當局。森川內務部長。請再與知事熟商後通知之。下午四時四十五分散會。又本期純益金五萬六百四十四圓七錢。配利九分。

慣盜宿舍
綿被衣類

嘉義市新富町七丁目三張昆山。年二十八。專盜宿舍棉被衣服。被嘉義署宮地黃兩刑事發覺捕究。據自供自本月初行竊十七處。約七百餘圓。贓品售與同市末廣町五丁目七號溪圳。羅以同罪拘訊。

員林
小作品評

員林郡社頭庄下農佃共勵會。所主催小作品評會。並評賞授與式。去二十三日午前十時起。在社頭公學校舉行。郡有郡村庶務課長。吉村勸業主任及郡興農倡和會主事等列席。出席業主佃人。凡近二百名。[illegible]吉村勸業主任來查臨告。戶席會長。授與賞狀。就述式辭。郡村庶務課長訓示。來賓祝辭。及受賞者總代答辭。然後閉式。又一行順往地主所開催之佃人慰安。盡歡至午後一時半而散。

視察團來

彰化郡興農倡和會業佃專務職員。及該郡下有力地主等一行二十名。由福里同倡和會主事引率。訂二十五日午前九時來員。視察員林街所開催之愛佃共勵會。小作品評會。按搭午後三時二十三分員林發南下列車。赴竹山云。

嘉義
運轉注意

嘉義郡警務課。因近常發生自動車事故。去二十三日午後二時。召集郡下各自動車營業者十八名。在調室。由梅澤警務課長。及保甲行政主任。就自動車運營。及運轉上。有所指示注意事項。

賭徒送局

嘉義郡水上庄[illegible]人張水牌。年二十七。[illegible]年四十二。[illegible]年二十八。[illegible]年二十九。[illegible]去十九日午後七時。在水上庄[illegible]聚賭。被水上派出所員。由現場捕獲。[illegible]一齊二十[illegible]日。移送檢察局。

商況（廿五日）

米況

正米市況前場

[illegible]

大阪期米前場

[illegible]

東京期米前場

[illegible]

神戶期米前場

[illegible]

大阪短期前場（株式）

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

東京長期取組

[illegible]

東京銀行電報

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

大阪綿花前場

[illegible]

橫濱生絲前場

[illegible]

臺灣日日新報

日本夕刊共十二頁
編輯發行人 佐々木[illegible]
發行所 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社
電話代表番 八〇〇番

第三十期決算公告
[illegible]

近日發賣
[illegible]ある[illegible]美のデザイン
セーラー萬年筆
メイヤ型
¥3.00以上
¥.20
セーラーファインキ
セーラー萬年筆

石鹼讀本 9
經濟だって、硬い安い石鹼を使ったって、月に五せんとは儉約できない。少しのことでヒフのため。
御園石鹼

あせも
シッカロール
和光堂

痔に
シッカロールパスター
[illegible]

改正臺北市全圖（一定價圓）
發行所 臺灣日日新報社商事課

御愛用者への謝恩!!
特賣期日 昭和十二年一月十五日ヨリ 昭和十二年四月末日迄
忠孝 一號 二十七萬冊
便箋 三號 一六萬五千冊
右期間中一冊御買上毎に福引券もれなく贈呈
（期間中と雖へ共賣切の節は御斷り致します）
景品
一等 特製高級忠孝萬年筆 三百本
二等 忠孝實用大具呂數 千五百
三等 忠孝愛用手帳（一冊）（一・三號とも共通です） 全部
一、二等景品は製造元本舖にて福引券引換に當選景品御發送致します故氏名御買上店名御記入の上御送付願ひます
三等景品は御買上と同時にもれなく進上ます
東京市淺草區柳橋一丁目廿一番地
株式會社 山根東光堂 紙店

每號賣切れ!! 今スグ書店へ!!（定價八十錢）
世界知識 二月號
抗日支那は何處へ行く？
日本は如何にすべき乎 ☆ 中山優
抗日支那の推進力 原勝
對日即時開戰論 西安事變の眞相を衝く!! 李宗仁
無條約時代!! これからの太平洋??（石丸藤太）
伊太利の旅 繪と文 長谷川春子
西洋たべある記 木村荘八郎
最近のビルマを行く
大英帝國の議會を語る 今井登志喜
スペインはどうなるか
歐洲外交の新局面 鈴木東民
獨逸のモロッコ進出 平野[illegible]等
☆ソ聯極東の發展 ☆ソ聯貿易の現勢 ☆人生は七十から ☆世界學藝トピック ☆世界日記・新刊往來等々
北支原料資源と日本（英）エム・アレンス
日獨協定と日本の目標（米）Sライツシャー
特輯 宣傳の戰慄
伊太利のファッショ宣傳 木下半治
ナチスの宣傳と統制 [illegible]
コミンテルンの宣傳 高島[illegible]
新聞國際ニュースを批判す RS・JS
▽現代廢帝列傳 [illegible]
▽アメリカ[illegible]源流記 北町一郎
▽アイヌ女とピ元帥 五十嵐定[illegible]
歐洲戰爭勃發するか？
在モスコー H・D・ニーゼイ
在ローマ A・コーデンシイ
在ベルリン G・エンダーリス
寶庫海南島の全貌
始めて公表された[illegible]
イラクの奥地紀行
近代化されたトルコ婦人
歐洲スポーツの中心地
賣られた國土記
サンマリノの國難
風雲急の西安を行く
發行所 東京・神田・錦町一丁目五番地 株式會社 誠文堂新光社 電話神田 二一二六・二一二七・二二九 振替東京 六二一九四番

二月號
無線と實驗 定價四十錢
實際園藝 定價四十錢
商店界 定價五十錢
廣告界 定價五十錢
子供の科學 定價[illegible]
お待兼ねの內容充實二月號出づ！
科學畫報
家庭燃料の再吟味（定價六十錢 送料二錢五厘）
◇石炭瓦斯は如何にして供給されるか
◇木炭の科學 女子大 [illegible]とみ子
◇煉炭・豆炭・炭團 技師 松波[illegible]
◇家庭燃料としての石炭 小方[illegible]
發明家に挑まれた戰 寮佐吉
○私想一題 原田三夫
船底生物の暴威 渡邊道
飛行機は何故落ちるか（航空事故の心理的側面） 東大航空研究所 狩野広之
一百吋反射望遠鏡据付工事は進む 小森幸正
☆硬さを計る
☆誘導電動器の作方
科學者の夢
講座 太陽の運行と季節 二月の天文界
グラビア
◆日アルミニウム製品
オリオンの大星雲と肉眼星
食卓に上る促成栽培品
實驗室でできる人工細胞 飯塚[illegible]義

大評判!!
婦人倶樂部（二月號）の大附錄
長篇小説三人集
此の大[illegible]で[illegible]
全日本を熱狂興奮させた不朽の三大傑作を原作そのまゝ一冊に收め附錄にして贈呈！安いく
この附錄では大評判！
全六百二十頁挿入の大[illegible]
なぜ世を風靡した問題の三大小説がそっくりその儘[illegible]
各篇別に買へば六、七圓の値打！見逃しては大損!! 讀まぬは恥！誰にも面白い、之こそ婦人倶樂部の愛讀者のみが得られる大特典!! 賣切れぬうち今スグ書店へ
賣切れぬうちお求めはお早く!!
●第二の接吻（菊池寛）
刺戟的な題名を以て各方面に問題を惹起した大名篇!!
この小說[illegible]
●破船（久米正雄）
夏目漱石令孃の戀愛事件を取扱った天下熱狂の問題篇
この小說[illegible]
●地の果まで（吉屋信子）
全女性間に熱風的人氣を捲起した吉屋先生の出世作!!
この小說[illegible]
挾込附錄
肺病・肋膜・胃腸病・婦人病
偉効ある漢方秘藥の處方
素晴しい効き目のある秘藥[illegible]
婦人倶樂部 二月號 二大附錄つき 六十五錢
大日本[illegible]

政變と次期内閣の擔任者

國民の興望と迫力とを要す

一

停會から解散への捷徑が、急に方向轉換を見て廣田内閣總辭職に終り、政界も國民大衆も、聊か調子拔けの感あるは事實である。廣田内閣の次に來るべきものが、何人を首班とする何内閣であるかは混沌たる現下の政情の下では容易に見透しが付かぬのであるが、宇垣一成大將に大命降下し、同大將が一大決心の下に時局收拾に當らんとして懸命になつてゐるので、暫らく其の成行きを見る外はない。吾が政界の空氣を此處まで險惡ならしめぬ先に何とか採るべき措置もあつたらうと思ふが、政治の局に當る方面に、政界の主流を捜察する眼力なき為めか、何時も後になつて悔いを繰返してゐる。誠に遺憾に堪へぬ次第と言はねばならぬ。

二

實をいふと、廣田内閣は、政民兩黨より閣僚を入れてゐたとは言へ、この儘で非常時局を乗り切る事は、聊か迫力において缺けるところなきやの憾みがあつたが、今回の政變に依て其の缺陷を明かに暴露するに至つた。廣田首相は、官僚閥、軍部、苟くもしない程の高潔さと、一死君國に報ぜんとする正義感との點で實に立派なる總理大臣であつた。けれども、政民兩黨から閣僚を迎へながら、その兩黨の立場にある兩黨より漸次に反政府的態度を示され、且政界に反官僚的空氣等が濃化するにつれ、廣田内閣が持つてゐるべき政治上の推進力が何時の間にか政黨勝ちとなり、寧ろ之を他の手で動かして行かねばならぬかの樣な傾向を示すに至り、此際閣から廣田内閣は事實上瓦解したも同然であつた。

三

政治は言ふまでもなく力である。今日の政黨は、國民多數から信望を失ひ敗殘者の集團であるかの樣な觀念はあるが、それでも多年培養し來つた餘勢は持てゐる。此の政黨並に在來の通念に據る既成官僚勢力の持つ力と、昭和維新を企圖し新しいイデオロギイの下に政治の推進力たらんとする新興勢力との對立は、實に現在に至る迄の吾が政界を支配する二大底流であつた。この二大勢力が、今までは廣田内閣といふものを通して對立抗爭してゐたのだが、第七十議會劈頭の論爭に依て、右の兩勢力は直接に接觸をなし其處に火花を散して政治抗爭の正體を暴露するに至つたのである。この見解にして大なる誤り無しとすれば、廣田内閣の瓦解は必然であり、次に來る内閣は、カムフラージせざる眞の力を代表する政治勢力に依て組織されねばならぬ筈である。けれども吾が憲法治下に於ては、力の使用を一定の分野に局限されて居り分野を越えてまで其力を他へ伸べる事は、現在の政治體系に於ては不可能であり、茲に勢ひ厭でも妥協する外他に途が無いことになるのである。

四

廣田内閣に代つて、この非常時局を担任し、難局を排し円滑に國政を進めて行ける政府の首班者としては、第一に國民の興望を担ひ、時局を切り拔ける為めに相當迫力ある一流政治家であること、並に國民の總意を摑みつつ政界の中心勢力に接近して、政治の運行を滑かならしめ得る人物なること等が必然に要望される。一國の政治も外交などと同じで相手があつてのことだ。即ち國民といふ目標があり、その總意や其の生活上の諸條件等も考慮に入れつつやつて行かねばならぬのだから一方的若くは獨抜的に遮二無二、思ふ所に向つて進むといふ事も、實際において遣り難い。宇垣大將が、組閣上如何なる政見を持ち、又時局について如何なる認識ありやが、宇垣内閣の成立すると否との岐れ目であるべきで、此點に於て若し遺憾な點があれば、組閣の成功は覺束ないものと思はねばならぬ。

五

之を要するに、政界の底流たる二大勢力の對立は、眞に之を解消しようといふならば解消必ずしも困難で無いと思ふのである。何となれば、今日までの政治の腐敗墮落が、反動的に其の反對勢力を激化させ、以て今日に至つたのであるから、先づ以て政治を根本から改め、政黨も政黨政治家も兎に角一應は出直すべきである。今日何と陳弁してみても、政黨の過去は見られた態では無いのであつて、過去を國民の前に謝し魂を入れ替へて政治の衝に當るといふ風になるならば、政黨政治家に對する反對や反感も自然に雲散霧消するは必定であり、其處に政界を貫く主流の一元化を來すからである。吾等はこの根本にまで遡かに溯つて、現下政界の不安が速かに一掃され、強力にして眞に協力による新内閣が組織され、興望を安んじ奉らんことを祈つて已まない。

宇垣大將きのふ寺内陸相と會見

組閣の方針を述べ

陸軍の支持を懇請

【東京二十五日發】宇垣大將は安井拓務局長を伴ひ二十五日午後四時組閣本部を出て官邸に寺内陸相を訪問し先づ組閣の大命を拜したる旨を告げ組閣の方針並に今後斷行せんとする改革意見を詳述して全陸軍の支持と陸相推薦方を求めたが更に永野海相を訪問、同樣海軍の支持と海相推薦方を懇請した

三十分餘に亙つて會談

【東京二十五日發】宇垣大將は寺内陸相と約三十五分に亙つて會見し午後四時四十分陸相官邸を辭去、直ちに永野海相を官邸に訪れた

猛烈な裏面工作を行ふ

陸軍關係者を動かして

【東京二十五日發】組閣の大命を拜した宇垣大將は組閣の成否如何の根本問題は要するに陸軍の態度に懸つて居り從つてその方面の好轉を見なくては到底本格的組閣に着手する事は不可能であるとし陸軍關係者を動かして猛烈な運動を行ひつつあり、而してこの際形勢を惡化せしめる虞れがあるので組閣完成までには相當の時日を要するも已むを得ないとの肚を決めてゐるが、軍部の反對は要するに誤解に基づくものである故速かに自分の眞意を傳へて誤解を一掃する必要があるとの見地より二十五日寺内陸相、永野海相を自ら訪問したものである

陸軍が頑張れば流産の外あるまい

宇垣大將は固い決意

【東京二十五日發】宇垣大將は今日の時局を收拾する為め万難を排して組閣を斷行しようとの固い決意を固めてゐるが、陸軍では宇垣大將の組閣を飽く迄阻止せんとする運動が頑強に行はれてゐる、從つて陸軍がこの強硬方針を堅持する限り宇垣大將の組閣は流産の外なきに至るべく、茲に重大難關に逢着した訳である

軍部側の回答けふ午前中か

今井田氏と記者の問答

【東京二十五日發】組閣參謀今井田清德氏は二十五日午後六時組閣本部に於て記者團と左の如き一問一答を試みた

問「宇垣大將と陸海兩相との會見内容如何」

答「宇垣大將から大命を拜した旨の挨拶をなし、時局に對する認識に就いて種々懇談を遂げた」

問「意見の一致を見たか」

答「自分からは何とも申上げられぬ」

問「或る程度の諒解を得られたのか」

答「私から申さぬ方が時局を円滑に運ぶのに都合がよいと思ふ」

問「軍部大臣の推薦を乞はれたのか、名指しで推薦を求められたか」

答「何れも何とも申上げられぬ」

問「即座に拒絶されたのではないか」

答「何とも云へぬ」

問「それは陸軍のみでなく海軍も同樣か、海軍の方はよかつたのではないか」

答「申上げられぬ」

問「軍部側の回答は本日中にあるか」

答「多分二十六日午前中にあるものと思ふ」

問「軍部側の回答を待たず本日直ちに他の閣僚の銓衡に着手するか」

答「着手したいと思つてゐるがこれから宇垣大將と相談する」

（寫眞は今井田氏）

海軍の回答は陸軍の後で

相互緊密に連絡

【東京二十五日發】海軍の宇垣大將に對する回答時期に關しては海軍としては目下政界の重大且つ微妙なる[illegible]

陸軍は決して大權を阻止せず

從來の態度で邁進

【東京二十五日發】宇垣大將の組閣に反對する陸軍の態度を以て大權を阻止し國憲明徵に反するものであるとの說が盛んに流布されてゐるが、宇垣内閣に陸相が出ないと云ふ事は二個師團增設問題で上原陸相が辭任した後何人も陸相を受諾しなかつた先例と同樣全く個人的見解に基づくものであり、今回の場合は宇垣大將の下においては部内統制及び時局措置が困難であると認められる結果、何人と雖も個人的立場において陸相を受諾せぬとせらるるに過ぎないのだから軍として大權を阻止し組閣を妨げると為すが如きは全く當らぬものと軍部では見て居り、飽く迄もこの態度で一路邁進する決意である

三宅坂に低氣壓

陸相官邸は興奮の渦

【東京二十五日發本社特電】[illegible]

佛國首相が闡明

歐洲政局に對處する方針を

【パリ二十四日發本社特電】[illegible]は刻下の國際政局に對處するフランス政府の方針を闡明して左の如く述べた

經濟平和の為めに戰ふ人民戰線政府はフランスの利益と威嚴をよく防衛して來た、ドイツ政府は獨佛經濟協定を示唆してゐるがフランス政府は對歐洲諸國關係を切離した二國間の條約は欲せず、又政治的協定を伴はぬ經濟的協定を欲しない、若しドイツ政府が軍備休戰の協定によつて世界平和の確立に欣然協力する意思を示すならばフランス政府はドイツの經濟的困難に援助を與へる用意がある、この見解は英國政府と完全に一致してゐる、歐洲平和建設の責任はイーデン英國外相が指摘した如く懸つてドイツにある、歐洲の希望はエネルギーを軍擴から歐洲諸國の植民地資源の協力的開發へ轉化させるにあると確信する、平和なくしては國民はパンを得る能はず、自由は危殆に瀕しよう

不可侵條約に正式に調印

ユーゴースラビア ブルガリア間で

【ベオグラード二十四日發同盟】ユーゴースラビア、ブルガリア兩國は[illegible]不可侵條約締結の交渉を進めてゐたが、二十四日[illegible]式典[illegible]其の條約の内容は左の如し

一、兩國間に於て戰爭を抛棄し且つ永久の友好關係を締結する

一、兩國はベオグラードに於て出來る限り速かに條約の批准書を交換する、本條約は批准書交換と共に效力を發生す

兩大將會談の内容

【東京二十五日發】宇垣大將と寺内陸相との會見では先づ宇垣大將より「この度大命を拜しましたについては時局の重大性に鑑み自分としても非常な決意を持つてゐるものであり陸軍當局の御協力を御願ひしたい」と前提して宇垣大將の抱懷する現下我國内外の時局認識と組閣方針、政策等について逐一闡明した後、全陸軍の協力を懇望したるに對し、陸相は部内の情勢を率直に說明、後任陸相の推薦については極めて困難なる事情にある事を述べ、更に明日回答を為す旨を述べ會見を終つたものと見られる

續いて海相と會見

【東京二十五日發】陸相官邸を辭去した宇垣大將は二十五日午後四時四十五分海相官邸に赴き永野海相と會見同五時會見を終り同五時五分組閣本部に入つた（寫眞は上から宇垣大將、寺内陸相、永野海相）

部内の情勢を話した

會見後寺内陸相語る

【東京二十五日發】宇垣大將との會見内容につき陸軍では寺内陸相談で左の如く發表した

只今宇垣大將の訪問を受けました、會談の内容については詳しく申上げることは出來ませんが宇垣大將からはこの度大命が降下した事と組閣方針及びその抱懷してゐられる政綱、政策等に就てお話があり、私からは部内の情勢に關して詳しくお話申上げた次第であります

挨拶に來ただけ（宇垣大將談）

【東京二十五日發】寺内陸相と會見後宇垣大將は語る

けふは挨拶に來ただけである、もう一度會ふかどうかは判らない

考慮の上で返事（永野海相談）

【東京二十五日發】宇垣大將と會見後永野海相は左の如く語つた

宇垣さんから大命を受けた挨拶をされ、組閣に關し海軍に諒解を求めに來られた、これに對し私は篤と考慮の上何分の返事を為すべき旨答へた

陸相との會見内容

石塚英藏氏と

【東京二十五日發】樞府顧問官石塚英藏氏は時局の重大性に鑑み二十五日寺内陸相と會見の際

けさの新聞を見ると宇垣大將に大命降下したに對して非公式ながら陸軍の意見が出てゐるが自分としては要領を缺いてゐはしないかと考へる、これが眞否を一應陸軍大臣に質したいと考へたので全く個人の資格を以て訪問したのである

と陸相に其の眞否を質したるに陸相は

その通りである、陸相としては眞否を確めた上何等かの方法を講ずる事となるかも知れない

と答へたので之を諒として辭去した

石塚氏談

【東京二十五日發】石塚氏は二十五日宇垣・寺内、平沼三氏を歷訪後左の如く語つた

自分の知る所では宇垣大將の組閣は相當困難ではないかと思ふ、政黨の態度の如きも宇垣氏に好意を寄せるとか支援するとか報道されてゐるが甚だ困つたもので今次政變の事情と局面よりしてそんな事を口にする時機ではないではないか

休會を決定

廿五日衆議院でも

【東京二十五日發】二十五日の衆議院本會議は午後一時九分開會

富田議長「本二十五日廣田内閣が總辭職した旨の通告並に新内閣成立まで休會とされたき旨の申出に接しました」

と述べこれを議場に諮つたが田淵豐吉氏が反對を怒號し二、三議員これに和したが議長一切構はず異議なきものとし、一時十分散會を宣す

宇垣大將なら準備はあらう

近衛文麿公は語る

【東京二十五日發本社特電】近衛文麿公談

現在の樣な時代に於ては誰も準備がないであらうが宇垣大將なら曾て有力な候補者であつたのだから多少の準備はあるであらう、宇垣大將近來の持論によると議會を尊重することは勿論であるが政黨を以て直ちに内閣の中心とするやうなことは避けるのではないかと思ふ、閣僚の員數も極度に減少し參議とし議會解散後に適宜に補充する方針を執るであらう、外務大臣は恐らく首相兼攝ではあるまいか、閣僚中で最も慎重に詮衡すべきは陸相、海相、藏相であるが陸海兩相に人選よろしきを得て完全な調和を保つ事が絶對必要である

組閣本部を訪れた人々

【東京二十五日發】松本学、一宮房治郎兩氏は二十五日午後四時十五分相前後して組閣本部を訪問、今井田清德氏と會見した

次田長官訪問

【東京二十五日發】次田法制局長官は二十五日午後四時三十分組閣本部を訪ひ宇垣大將と會見した

泊交通局總長嘉義に入る

【嘉義電話】泊交通局總長は小山鐵道部長、笹原兩技師、伊藤遞信部監務、松浦總務兩課長を隨へ伊藤市尹、田中郡守、市會議員等に出迎へられて二十五日午後五時十分嘉義驛着、直ちに斉藤旅館に入つた。尚二十六日は市内關係官衙の視察をなすと

海軍辭令

【東京二十五日發】

中將　濱田吉次郎

少將　日[illegible]

豫備役被仰付（各通）

本日府報發行せず

何とか纏まらう

民政黨側の觀測

【東京二十五日發】民政黨首腦は二十五日午前午後に亙り總裁部に會合各方面の情報を持寄り意見を交換した結果、軍部の態度は依然強硬のやうであるが宇垣大將の決意も牢固たるものがあるので結局對軍部關係も何んとか纏まり宇垣内閣の出現を見る事とならう、黨としてはこの際慎重の態度を以て組閣の成行きを靜觀するといふに大體一致した

事態を靜觀

政友會の申合せ

【東京二十五日發】政友會では二十五日午前本部に臨時總務會、引續き幹部會を開き、政局の現狀につき協議した結果事態を靜觀しこの際徒らに盲動することを避けるやう申合せ正午からの代議士會に報告し諒解を求めた

時局擔當の第一人者

南總督感想談

【京城二十五日發】宇垣前朝鮮總督の大命を拜受した事につき南總督は廿五日左の如き感想を述べた

現下の重大時局を擔當するには世界の情勢殊に東洋の情勢を徹底的に認識し、更に國内の現狀維持と打開のイデオロギーを心底から認識した人であり、政治的手腕と確乎たる意思をもつて之を遂行する人でなければ困難であらう、宇垣大將は之等の方面に於ては第一人者と世間でも認めてゐるし又自分もさう思ふが、時局の認識においてよく軍部との間に意見の一致が出來ることが最も必要ではないかと考へ、か樣な意味で一日も早く政局を安んじ奉り一般民心に明朗な氣分を與へられんことを切望してゐる

外相の人選に國府は關心

【南京二十五日發同盟】國民政府筋は日本の複雜なる政情に鑑み宇垣大將の組閣には幾多の困難があるとして今後の推移に深甚の注意を拂つてゐる、而して支那側としては廣田内閣總辭職の原因として外交失敗が擧げられてゐる點より見て宇垣内閣の外交政策は必然的に變更を見、而も軍部の支配力が一層加はれば日支問題に對する日本の態度は必ず大變化を來すものとなし新内閣の動向殊に外相の人選に就き重大關心を拂つてゐる

商業登記公告

●高雄東港商事株式會社（變更）監査役[illegible]辭任ス 昭和拾貳年壹月拾八日辭任

右昭和十二年一月[illegible]日登記　臺北地方法院

●東海商事合資會社 支配人安武伊八ヲ昭和拾貳年壹月拾参日解任ス

右昭和拾貳年壹月貳拾貳日登記　臺北地方法院花蓮港支部

臺灣銀行券發行高

自昭和十二年一月十七日

至昭和十二年一月廿三日

臺灣銀行

祭祀公業派下全員公告

[illegible]

昭和十二年一月二十二日

貢寮庄役場

行旅死亡人廣告

本籍及住所不詳内地人男[illegible]

昭和十二年一月二十日

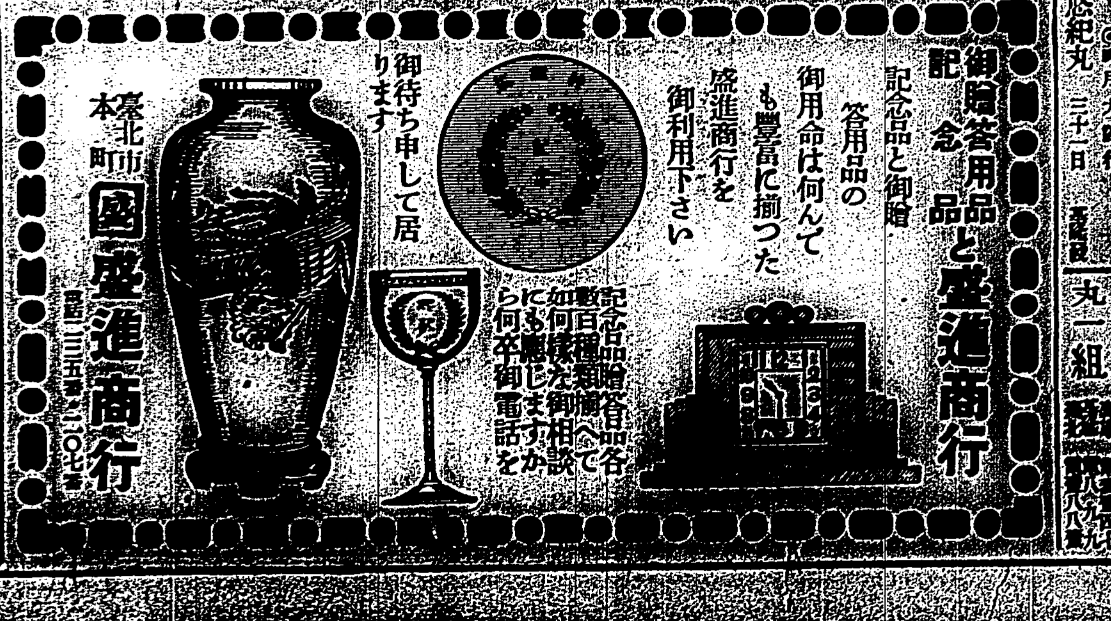
基隆郡貢寮庄役場

日本料理御宴會　竹巴　電話二三五番

悠紀丸　二十一日　大阪行

丸一組

[illegible]



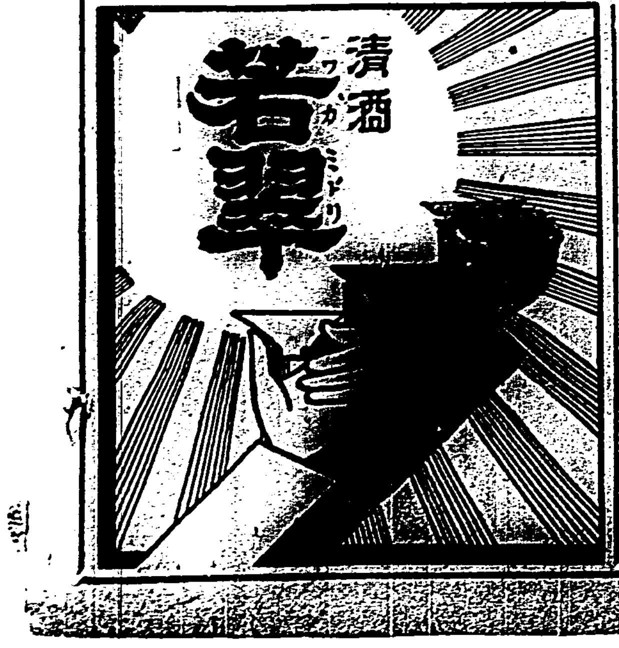
御贈答用品と記念品　盛進商行

記念品と御贈答用品の御用命は何んでも豐富に揃つた盛進商行を御利用下さい

御待ち申して居ります

記念品贈答品各數百種類揃へて如何樣な御相談にも應じますから何卒御電話を

臺北市本町　國盛進商行　電話二三五番・二〇七番



清酒　若翠

後継内閣の藏相は誰？
＝財界巨頭筋の意見＝

【東京二十五日發本社特電】後継内閣が如何なる形態で出現するか、各方面とも半ば好奇、半ばは興味ある心を以て待つて居るが、財界有力者の之に對する意見は、[illegible]意味深いものがある、先づ財界の意見が殆んど一致して次期內閣の首班者が何人たるに拘らず興銀總裁結城豐太郎氏を以て大藏大臣とせよとして居る點は非常に注目される、その當の

結城氏曰く…藏相には軍部の主張をとるべきはとり、押へるべきは押へるだけの力ある人物が欲しいものだ、だが首相たるにも閣僚たるもこの際決死の覺悟が必要だ

財界を隱退したと称する

郷男曰く…軍事費の削減は難しからうが軍事費以外の新規豫算はなるべく後廻しとする要がある、さうしたら大雜把に考へて三十億豫算は二十六億程度で濟み公債發行額も幾分減少し得よう

日本窒工社長
森矗昶氏曰く…馬場財政の修正財政政策の調整立直しが必要だが、結城君辺りなら之を實行出來よう、だが軍事費第一主義で進む事は避けられまい

勧銀總裁
石井光雄氏曰く…近衛公か宇垣氏が適任だらうが藏相は馬場君が軍民協力の楔として留任するのがよからう財界にもそれが一番無難だと思ふ

郵船社長
大谷登氏曰く…陸軍を押へ政黨を引摺つて行く様な人物が望ましい大藏省始め各省には素人出身より產業界財界出身者が欲しい

新聞聯盟委員長
庄司乙吉氏曰く…強力內閣が欲しい一般への影響は案外輕少ではないか、重大な事は豫算の運命よりも円為替の前途だ、為替管理强化輸入管理等の市場が動揺せぬ樣望んで居る

日本產業の
鮎川義介氏曰く…新人物出て新しいイデオロギーで合理的な政治をやつて貰ひたい

手形交換所理事長
森廣藏氏曰く…馬場財政を修正し得る人物たる事を希望する財政政策はもつと眞劍に再批判せねばならぬ

5000萬斤 年產を目標に 茶業振興策
關係官民團體を總動員
近く生產者組合を新設

臺灣茶業の振興は刻下臺灣產業開發の一大急務とされその根本策については關係官民間に研究を重ねてゐるが、最高[illegible]のため臺灣茶商公會、臺[illegible]、大阪、新竹州茶業同業組合の[illegible]に勸業課[illegible]、臺北及び新竹州勸業課の關係員は二十五日午後臺北茶商公會に集合、協議を遂げた結果臺灣の茶業は米又は砂糖に比べて餘りに沈滞としてゐるのが不振の根本原因を形成するものである に意見一致しここ十年の內に年產三千万乃至五千万斤を生產する目標で積極的に開發する方針を樹て目的貫徹のため

一、臺北茶商公會を全島的のものに擴大强化して再製と販賣を統制する

二、生產を統制するため臺北、新竹兩州にそれぞれ生產者組合又は協合を組織し栽培又は粗製の指導獎勵を圖ること

三、臺灣茶共同販賣所は各生產地に出張所を設けて粗製茶を全部共販に向けしめ中間の仲介機關を漸次排除し、公正なる價額で再製茶館に賣ること

などの方針を決定したが生產者組合の新設に關しては臺北、新竹兩州の勸業課に於てそれぞれ調査又は設置計畫を進めつつある模様である

宇垣氏の拜命で 市場は案外落着
株式其他各市場共極めて平穩

【東京二十五日發】昨二十四日深更の株式市場は[illegible]に宇垣大將に大命が降下したので今朝は案外の落着き人氣となり寄付は實物買氣の姿で短期新東は百四十八円見當まで飛ばされたが結局二円五十錢安の百四十九円五十錢と寄付き以下大新二円、鐘紡四円、新鐘紡安新鐘二、レーヨン[illegible]円、昭和肥料一円二、五十錢安等が目立つたのみであつた、陸軍の宇垣內閣反對等が傳へられてゐるので完全なる市場の安定は望まれぬ模様であるが兎に角急速に大命降下を見たことが著しく人氣に好影響があつた様である、尚其他の諸市場も株式の落付きを眺めて何れも極めて平穩で寄付値は休日前に比して期米四錢安、綿絲[illegible]、人絹八十錢高、砂糖十二錢安であつた

貯蓄銀行總會 滿期重役は重任
臺中支店開設其他
總て原案通り可決

臺灣貯蓄銀行第三十回定時株主總會は二十五日午前十時十五分より同行三階會議室に於て開催された、當行側よりは古賀、栗山兩取締役、宮崎頭取列席した、定刻過ぐる十五分にして宮崎頭取議長席に就き、出席株數全株式二万七千九百六十四株で總會成立を宣し、下村業務課長事業報告、財產目錄、損益計算書、貸借對照表、利益金處分案を一括附議、細野監査役の監査報告に續き吉岡株主起つて

業績內容に見るに重役各位の努力の跡が充分窺へる、然るに之に對し計上されたる重役賞與金が些少すぎる感があるが、寧ろ增加したいと思ふ……

と述べ新館氏も之に贊したが、田株主は賞與金は定款規定によるものであるから寧ろ重役報酬を增すことを考慮したい、何れにしても重役の努力に感謝すと今期は取敢ず原案通り賛し、次期より考慮すべしとなして一同之に和し議長はその好意を謝して原案を可決確定、次で第三號郵松、古賀、原田の四取締役改選の件を附議、郵松議長は說明に先だち「自分は監査官職に株主各位の配慮を受け今日に至つたが既に古稀の歳でありさきに栗山、原田兩重役同樣突發は正に自分の不徳とする所だから適當なる後任者あれば今月を好機に進んで席を讓りたい心境にある」と述べ、尚原田取締役に就ては行務に關する限り不良不當とする行為絶對無し」と披瀝し、「此際改選は從來慣例とした議長一任とせず、全く自由なる方法で改選されたし」と附言せば、田株主は

頭取の重任を懇望する、尚栗山、原田氏問題は本總會の席上では協議したくないと思ふ、之に附隨して全重役の重任を希望する

と述べ、新館、吉岡氏も同樣頭取以下滿期重役を重任する意味で留任を希望し、滿場一致賛成、茲に前期四重役は重任に確定、次で第四號定款變更の件、即ち臺中支店開設並に貯蓄法一部改正に基く定款變更の件も議長の說明により異議なく可決、茲に全議題を了した

當期利益金二万六百二十一円也、之を處分すること左の如し

法定準備金、金三千五百円也、別段積立金、金二千五百円也、行員退職慰勞金、金二千円、株主配當金（年五分ノ割）金六千二百五十円也、役員賞與金、金一千八百円也、後期繰越金、金一万四千五百八十一円也

製糖電化により バガス工業を促進
無水酒精の製造には 糖業者も犠牲を拂へ
赤司初太郎氏談

來台中の赤司初太郎氏は昭和製糖取締役後任問題の斡旋其他の用務を終りて二十六日ダグラス機で空路歸京の途に就くこととなつたが昭和製糖の玉井製糖所を電化した理由とバガスのパルプ化、無水酒精化並に製糖會社の無水酒精事業等に就き次の如く所見を語つた

昭和の玉井製糖所が原料部を電化したことは各社に魁けしたものであるが、之は工業原料として貴重なバガスを燃料とせず、之を以てパルプを製造し更に無水酒精を製造して國家に貢獻し製糖工場の動力は水から得られる電力に待つといふ遠大な

◇…理想 から出發したものである、昭和が此の新機軸を出したことに就ては可なり同業各社の注意を惹いてゐるさうだが、私は國家の利益といふ大局からみて各製糖會社が之を動機に相率ゐて工場の電化を斷行せんことを希望する、優秀な技術は一會社、一工場のみが獨占するものでないと信ずるからである、製糖會社は本業で莫大な利益を得てゐる、之が為めに關稅を引下げ砂糖を安くせよといふ議論も起るわけだが、一面國策によりして

◇…採算 有利でない無水酒精の製造を引受けんとしてゐる、無水酒精は糖蜜からショーラ法といふ製法のテストが東拓が買收し木屑を原料とし又高粱の殼を使つて朝鮮及び滿洲國で之を製造する事になつてゐる、木材からエチールアルコールが採れるのだからそれは可能なわけだ、台灣には甘藷もあればバガスもあり、糖蜜もある、進んで甘蔗汁からも無水酒精はつくれるのだから國家非常時の

◇…燃料 國策の為めに製糖會社は多少犠牲を拂つても無水酒精の製造に努力すべきである、パルプは現在製紙用に人絹用に國產だけでは足らず外國より二十万噸以上輸入してゐる、台灣のバガス百二十万噸乃至百五十万噸の一部を以てパルプをつくれば輸入を防遏し國產自給が出來るといふのだ、之にも製糖會社が國家經濟の利益といふ大局から進んでパルプ化に邁進しなければならぬ、若し總督府で製糖會社へバガスの無償提供を命じたなら此のパルプ化も早急に實現するだらう、糖業で儲けさせる代りに副產物で[illegible]

◇…犠牲 を拂はすといふことも好からうではないか、關稅を引下げ糖價を安くすると、糖業が衰退して反對に米作が發展する、米が多產されると母國の農村を壓迫し國策に悖ることになるから生產費石十六、七円の台灣米は暴落にして政府の手で內地へ適當な値で賣ることにすれば內地の農民も助かり又島內では糖業に限らず工業も勞銀安に惠まれ勃興するに相違ない、國策に順應するには思切つた政策も必要である

諸株後場暴騰

【大阪二十五日發】後場諸株の姿態は宇垣內閣成立見越の買方の買進みに好調を示した

比島と南支の 工業・工藝（三）
月餘視察から歸つた
藤山源助氏談

比島の工藝品としては刺繍の外に籐椅子の製作が目立つてゐる、この方も刺繍と同樣に圖案は外國から指定して來るので實に立派だ、台灣の籐椅子の[illegible]なるに比し千[illegible]万樣と

稱讃し たい位である、尤も値も相當に高く一脚二十ペソ（二十四、五円）とあつてはチョット手が出せぬ、その他工藝品には[illegible]の手に成る[illegible]物、木彫、ハンドバッグ等あり、何れも台灣の[illegible]品より優秀品である、次は南支の方を覗く事にする、先づ南支の工業としては紡織、製糖、酒精、セメント、製紙、[illegible]等の諸工場が設けられてゐるけれども、規模も小さく而も其の中には省營であるものもある、[illegible]

引揚げ て來るのを[illegible]とする意味をも含めて工業の振興策を[illegible]てゐるものの技術の幼稚、組織の缺陷、同業者の競爭あり他面外國品のダンピングに押されて工業の進展は望み薄の有樣、現に工場の半分は休業狀態である、廣東で特記すべきはヒスイ及び象牙の工藝品である、ヒスイは佛領印度及び[illegible]方面から原料を仰ぎ取引も[illegible]盛んである、その他紡織工、[illegible]織物等の工藝品もある、現有の工業は支那の[illegible]に[illegible]て居り、[illegible]、メリヤス、硝子、[illegible]、化粧品、ゴム[illegible]等の工場が[illegible]六百を數へ投資は五千万元[illegible]

十萬人 と称せられる、併し工場の規模も小さく製品も粗惡である、[illegible]で特記すべきは[illegible]である、その生產高は一千万元と称せられ、方法及び製品は殆ど比島のそれと同樣であり高級原料は英國から下級原料は日本から輸入されてゐる、外に[illegible]では台灣の[illegible]に[illegible]製氷、清涼飲料、酒類、[illegible]子、煉瓦等の諸工業を經營し、その投資額は約九十万元、生產は約七十万元とのことであつた

支那人 經營の工業として[illegible]（終り）

大東信託總會
十周年記念配當
信託六百七十萬

大東信託會社は二十四日午前十時台中市榮町の同社樓上で第十回定時株主總會を開催、出席者委任狀共百二十四名、此の株數二万一千八百二十三株にして社長林獻堂氏開會を宣し專務取締役陳炘氏の營業概況報告、林澄坡氏の監査報告あり昨年度の利益金處分案（普通配當年五分、別に十周年記念配當年二分）を滿場一致可決し尚監査役二名任期滿了改選の結果重任と決定した、利益金處分け（單位円）

二五、〇〇〇　法定積立金
三五、〇〇〇　別途積立金
二、〇〇〇　社員恩給基金
四三、七五〇　株主配當金
六、五〇〇　役員賞與金
六〇、六〇三　後期繰越金

尚昨年末現在信託財產金錢信託二百九十四万餘円、不動產信託三百七十万餘円計六百七十万円で一昨年末の五百六十二万円に比し百八万円を增加し創立一年後の昭和二年末に金錢信託百十七万円、不動產信託四十二万円計百五十九万円なりしに比すると實に四倍强に膨脹してゐる、昭和元年十二月二十日創立以來滿十年を經たので今度普通年五分の外二分の記念配當を行ふたわけだが遠からず信託法の施行と相俟つて一層の飛躍を期待されてゐる

政府の 新米買上
古米は拂下

【東京二十五日發】政府は內地新米七十万石買上、政府所有古米拂下四十万石を決定した

東光株式總會
五分配當可決

東光株式會社は二十五日午後二時台北市公會堂の二階で第二十三回定時總會を開催、中辻社長を始め八十川專務、星加、西村、八十川（政彥）村田の各取締役、重田、飯田、藤田の各監査役外株主數名出席、中辻社長議長席に着き昨年六月より十一月に至る半期の營業概況報告ありて滿場一致次の利益金處分案（配當年五分据置）を可決し、他に附議事項なく二時三十分散會した（單位円）

七、六六一　當期純益金
四、九九七　前期繰越金
一二、六五八　合計
內
五〇〇　法定積立金
一、〇〇〇　別途積立金
五〇〇　社員慰安基金
六、二五〇（年五分）株主配當金
七〇〇　重役賞與金
三、七〇八　後期繰越金

當期は石鹼界の競爭甚だしく原料高製品安の為め此の方面では利益を得る能はざりしも工業藥品は國際政局の急迫膨脹豫算の見透しも伴つて價格騰貴の一路を辿り需要も亦增加し來たので藥品部では相當利益を收め結局繰越金を幾分增加見込みたる程度で前期通り五分配當を為し得たわけである、同社藥品部の發展策につき總會後別室にて重役會を開き協議する所があつた

東西南北

今は昭和酒類株式會社と株式會社昭和商會の社長で神戶の東神興業、鈴木商店、大陽曹達、日本輪業ゴム、台南カネタツ、台北カネタツの各重役である平高寅太郎氏が過月來台、南部を一巡して二十四日歸北した▲今より三十年前の明治四十年に鈴木商店の探題として初渡台し赤糖買付けを皮切りに本島の內外貿易に事業界に羽翼を伸ばし鈴木の地盤を築いた人こそ實に平高氏その人である▲鈴木が昭和二年四月金融恐慌の際突如失脚してからモウ十年になる、大戰當時の大正七年早くも人絹業の將來に着眼して帝人を創立したのが鈴木であり、鈴木の大番頭金子直吉老の事業道楽もさることながら老に先見の明があつたればこそ人絹が今日紡績に次での纖維工業として我が國重要輸出品の一つとなり帝人が同業中の先達として資本金三千六百万円の巨額に達してゐるわけだ▲又神戶製鋼所も明治四十四年に鈴木の創立した會社で今や兵器工業の發展と共に隆々たる社運を示してゐる、景氣は十年乃至十二、三年で一廻轉し物價高もさういふ周期があるらしい、鈴木が失脚して十年後の今日、世界的インフレ景氣がおとづれ物價騰貴の時代が來た、若しアノ時鈴木が失脚しなかつたら今頃鈴木は如何に大きくなつてゐたらうか　又他の財閥は何うであらうかといふやうなことも一寸想像に上る事である▲金子老今も神戶に健在である、金子老の乾兒である平高氏は今年五十九になるが三十年前の舊友中糖商連中の多くは或は逝き或は隱居し一部は他に轉向して成功してゐるのもあるが、平高氏は台灣糖務の內地移出仲介業者として又南北カネタツの重役として依然台灣に關係を持つて居る、なかなか元氣で覇氣に滿ちた調子は三昔前とチットモ變らない。

島內米肥 商況（廿五日）

臺米現物相場

高雄在庫米

基隆在庫米

正米市況後場

臺中米價（二十五日）

△蓬萊米一〇円七五錢△丸糯一一円〇〇錢△出米後蓬萊米三、九九三袋△丸糯一、二二一袋（台中宏話）

神戶臺米米況

【神戶二十五日發本社特電】宇垣內閣に財界一般に期待し之が成立をねがつて見送裡にあるが、濟米界も變らず丸糯一限十一円六十錢二限六十五錢三限七十錢五限九十錢と保合

島內肥料相場

大阪期米後場

東京期米後場

神戶期米後場

各地正米

堂島兩建控除俵合

堂島前場先限主なる手筋

賣方　朝鮮筋、地場强氣筋利喰
買方　地場强氣筋、神戶筋、米穀筋

堂島前場先限主なる手振

堂島米況前場

【大阪二十五日發】政變に買上げ立消えを懸念し神戶市場の四十丁大下放れを移し當限五丁方中限十一丁方安く先限は台灣筋賣と朝鮮筋、地場强氣手當に對し地場弱氣筋、神戶筋賣に卅二円五十九錢と八丁方下放れて寄付き二節神戶の急反撥に七十七錢と跳ね[illegible]一高一低七十錢絡みに往來し期近引强を受け結局七十四錢と戻した

堂島米況後場

【大阪二十五日發】前場引際好調の氣先後場は期近[illegible]に先限は地場西筋買ひ地場强氣筋買向ひ三十一円七十七錢と三丁方高く寄り四節の七十六錢を安値に引値に陸軍の妥協說から株式高を移し結局八十三錢と高値引けた

堂島雜觀

【大阪二十五日發】政變に依る買上げ立ち消え見越しに人氣混沌たる折柄今朝は神戶の激落に現物投げ續出し寄の下放れとなつたが前引的に神戶の急反撥と株の後高に小戻し結局二十一円六、七十錢台の往來に終つた政變も米穀政策は變らぬものと見られ一般人氣は政局安定待ちである

北濱雜觀

【大阪二十五日發】[illegible]

株式

大阪短期後場

大阪長期後場

東京短期後場

東京長期後場

東京株況後場

【大阪二十五日發】長期一組閣が明確に乗上げた組閣悩みの為め市場人氣依然警戒深く不透明商狀を辿つたが引際林大將の陸軍斡旋說傳へられ局部的に好調であつた、纖維株は帝人、食絹各小一円安、其他は區々砂糖株、電燈株は依然不透明商狀に推移した、船舶株の郵船、商船とも各一、二円方漸進、日曹旧新一、二円方買進まれ洋モス、日清粉等一円內外高く取引所株の東株は旧一円四十錢方、新二円四十錢方反撥した、短期一政局模樣眺めに氣迷人氣深く新東は百五十円七十錢と四十錢方高く寄付きその後五十円と押したが纖株の弱腰と政界の妥協說で引際二円五十錢まで急反撥し結局二円二十錢と强含みに引け其他日魯、日鋼新の大台乘せ目立ち紡新、郵船に物色買物集められ買氣侮り難く以下纖株紛れ戻りであつた

砂糖

大阪清算

肥料

神戶豆粕

爲替

臺銀建値

公債株式現物賣買
一般精算取引仲介
池田商店
臺北市大和町四ノ八

せき
咳
寒冒咳
乾咳
百日咳

早期に手當を―

多の病氣はせきに始まります。放置すると、發熱したり、肺炎、百日咳に移行したり、重大な結果になり勝ちです。そんなことのないやう、チミツシンを常備して、早期に治して下さい、惡化を防ぎます。

寢る前に一匙を―

せきは晝間はさほどでもありませんが、寢てからは殊に頻發致します、とりわけ夜のせき込みは患者ばかりか、一家の安眠を妨げますが、寢る前に一匙を與へて置くと、夜中によく作用　せきが鎭まります

香りが良くて甘いので、小兒などは喜んでその內服を歡迎し、しかも多少の量を過ごしても無難なのがチミツシンの特長です。

一圓二十錢　一圓八十錢　藥店にあり

特種製劑（新發賣）
①エフェドリン＝チミツシン　喘息及老人の夜間咳嗽に　一五〇瓦　一円八十錢
②グアヤコール＝チミツシン　氣管支、肺、肋膜咳嗽に　一五〇瓦　一円八十錢

東京・大阪
田邊商店
TY 300